はじめに

本書類は、平成２０年度の山県市の決算状況について、地方自治法第２３３条第５項の規定による主要な施策の成果を説明する書類として作成したものです。

目　　次

○　は　じ　め　に　……1
○　目　　次　……2
1　一般会計・特別会計の決算状況等　……3
2　会計別決算額総括表　……6
3　一般会計款別歳入決算額対前年度比較表　……7
4　一般会計歳入決算額所属別内訳表　……8
5　一般会計款別歳出決算額対前年度比較表　……9
6　一般会計節別歳出決算額対前年度比較表……10
7　一般会計歳出決算額所属別内訳表　……11
8　一般会計決算額各種財政指標等一覧表　……12
9　会計別地方債の内訳表　……15
10　会計別基金の運用状況表　……16
【所管別主要な施策の成果説明書】
(1) 一　般　会　計
①　議会費　……17
②　総務費　……18
③　民生費　……30
④　衛生費　……47
⑤　農林水産業費　……56
⑥　商工費　……63
⑦　土木費　……66
⑧　消防費　……74
⑨　教育費　……77
⑩　公債費　……93

(2) 特　別　会　計
①　国民健康保険　……94
②　老　人　保　健　……101
③　介　護　保　険　……103
④　後期高齢者医療　……114
⑤　簡易水道事業　……116
⑥　農業集落排水事業　……117
⑦　公共下水道事業　……118

１　一般会計・特別会計の決算状況等

【一般会計】

［全　体］

平成２０年度一般会計の決算は、歳入総額が137億5,559万9,192円、歳出総額が130億4,936万9,213円となり、歳入歳出差引額は7億622万9,979円で、翌年度に繰り越すべき財源1億7,496万8,450円を除いた実質収支額は5億3,126万1,529円となりました。

また、前年度比較では歳入で22億6,837万9,993円、歳出では24億1,987万1,616円それぞれ増額となっています。

［歳　入］

歳入決算額で最も大きなウェイトを占めるのは地方交付税42億8,879万円で、歳入全体の31.2%を占めています。このうち普通交付税は、38億1,107万1千円で前年度に対し1.9%の増、金額にして7,140万円の増額となっており、特別交付税は、4億7,771万9千円で前年度に対して5.9%の増、金額にして2,649万1千円の増額となりました。地方交付税に次いで歳入決算額の中で大きなウェイトを占めるのは自主財源の市税約31億9,087万円で歳入全体の23.2%を占め、前年度との比較では2.3%の減、金額では約7,447万円の減額となっています。次いで市債が25億7,830万円で、歳入全体の18.7%を占めており、主な内訳は、合併特例債20億7,880万円、臨時財政対策債4億1,100万円となっています。前年度に対する増加率は197.6%、額にして17億1,180万円の増額となっています。

［歳　出］

款別歳出決算額で最も大きなウェイトを占める費目は民生費で、約27億9,710万円、歳出全体の21.4%を占めています。以下、構成比の高い順に公債費約21億1,944万円、教育費約20億620万円、土木費約16億533万円、総務費約15億3,774万円、衛生費約13億484万円となっています。また、前年度との比較において全体では増加率22.8%となっています。増額の大きいものは土木費の約8億9,452万円で、公園用地買収費や道路新設改良費の増によるもので、次いで教育費の約8億1,384万円で、美山中学校改築事業の増、衛生費の約3億6,672万円で、クリーンセンター整備事業の増となっています。

一方減額なのは商工費で、香り会館を指定管理者制度にしたことにより賃金等が減少となりました。

［財政指標等］

各種財政指標につきましては、公債費負担比率が23.0%（前年度19.7%）と高い比率を示しているものの、地方交付税において基準財政需要額として算入された償還金の割合が高いため、起債制限比率としては12.4%（前年度11.0%）となっています。

その他、標準財政規模が82億1,436万6千円、財政力指数は0.509（前年度0.497）経常収支比率は92.5%（前年度90.7%）とそれぞれ微増、実質収支比率は6.5%（前年度10.9%）と4.4ポイント低くなっています。これは、繰越額の減少によるものです。また、平成20年度決算より財政健全化法の指標として使用されている実質公債費比率15.4%（前年度13.5%）、将来負担比率119.2%（前年度138.6%）を新たに追加しました。

【特別会計】

国民健康保険特別会計については、歳入総額が31億9,915万5,329円、歳出総額が31億9,891万7,046円で、歳入歳出差引額は23万8,283円となりました。

老人保健特別会計については、歳入総額が3億2,991万3,143円、歳出総額が3億2,911万6,055円で、歳入歳出差引額は79万7,088円となりました。

介護保険特別会計については、歳入総額が20億2,212万9,044円、歳出総額が17億760万1,119円で、歳入歳出差引額は3億1,452万7,925円となりました。

簡易水道事業特別会計については、歳入総額が1億6,548万1,635円、歳出総額が1億2,125万3,435円で、歳入歳出差引額は4,422万8,200円となりました。料金改定により歳入は増額となっています。

農業集落排水事業特別会計については、歳入総額が4億6,596万125円、歳出総額が4億6,576万2,421円で、歳入歳出差引額は19万7,704円となりました。歳出では、通常の維持管理費と起債償還が主なものとなっております。

公共下水道事業特別会計については、歳入総額が11億54万4,303円、歳出総額が10億4,703万887円で、歳入歳出差引額は5,351万3,416円となりました。歳入歳出ともに大きく減少しているのは、公共下水道施設工事費の減少とその工事の国庫補助金及び地方債の減額によるものです。前年度比較では、歳入で約2億7,260万円、歳出で約3億2,586万円の減額となっています。

高富財産区特別会計については、歳入総額が274万8,935円、歳出総額が167万865円で、歳入歳出差引額は107万8,070円となりました。

平成20年度からは新しく高齢者の医療の確保に関する法律の公布に伴い後期高齢者医療特別会計を設置しました。後期高齢者医療特別会計の歳入総額

が2億1,645万2,618円、歳出総額が2億1,573万9,123円で、歳入歳出差引額は71万3,495円となりました。

【地方債・基金】

［地方債］

地方債の一般会計分については、合併特例債20億7,880万円をはじめ、臨時財政対策債4億1,100万円など、総額で25億7,830万円発行、これら市債は、後年度に元利償還金又は同意額に対し地方交付税措置されることとなっています。また、平成19年度で廃止となった地域情報化事業の合併特例債と総務債を一般会計へ移管しました。したがいまして、当該年度の元金償還は約17億3,535万9千円で、地方債残高は約233億1,923万5千円となり、当年度末において約27億8,372万9千円（増加率約13.6%）の増額となりました。

特別会計は、公共下水道事業債3億5,000万円を発行し、簡易水道事業債での繰上償還3,978万9千円を含めて約2億4,799万6千円を償還しました。地域情報化事業の一般会計へ移管したことにより、地方債残高は約86億1,746万9千円（減少率約17.6%）となりました。

［基　金］

一般会計の基金については、繰越金、合併特例債及び基金運用益の預金利子を財源として、財政調整基金に5億円、合併振興基金に1億7,863万6千円を積立てたほか、減債基金等の積立型基金の運用益など、それぞれ基金に合計約6億9,871万2千円積立てを行いました。

取崩しでは、税収や繰越金など歳入の増や経費節減等の結果、魅力あるまちづくり基金1億円と消防施設整備基金3,740万円を取崩しましたが、当初予算ベースを大幅に削減し決算することができました。その結果、当年度末の基金残高は、前年度末より約5億6,131万2千円増加し、約67億9,779万1千円となりました。

また、特別会計については、介護従事者処遇改善臨時特例基金を設立し1,662万4千円を積み立てた他、各基金の運用益である預金利子約176万5千円を積立て、取崩しでは、簡易水道事業債の繰上償還のために簡易水道基金を約4,651万5千円取り崩したために、当年度末の基金残高は、前年度末より約2,812万6千円減少し、約8億656万8千円となりました。

２　会　計　別　決　算　額　総　括　表

（単位：円、％）

会計名		予算現額	区分	平成20年度 決算額 a	平成20年度 執行率	平成19年度 決算額 b	平成19年度 執行率	比較増減 a - b	比較増減 増減率
一般会計		14,210,009,000	歳入	13,755,599,192	96.8	11,487,219,199	102.8	2,268,379,993	19.7
			歳出	13,049,369,213	91.8	10,629,497,597	95.1	2,419,871,616	22.8
			差引	706,229,979		857,721,602		△ 151,491,623	△ 17.7
特別会計	国民健康保険	3,250,138,000	歳入	3,199,155,329	98.4	3,106,444,501	99.7	92,710,828	3.0
			歳出	3,198,917,046	98.4	3,017,237,077	96.8	181,679,969	6.0
			差引	238,283		89,207,424		△ 88,969,141	△ 99.7
	老人保健	376,800,000	歳入	329,913,143	87.6	2,876,410,324	94.8	△ 2,546,497,181	△ 88.5
			歳出	329,116,055	87.3	2,876,410,324	94.8	△ 2,547,294,269	△ 88.6
			差引	797,088		0		797,088	-
	介護保険	1,865,823,000	歳入	2,022,129,044	108.4	1,918,820,208	104.4	103,308,836	5.4
			歳出	1,707,601,119	91.5	1,636,385,254	89.0	71,215,865	4.4
			差引	314,527,925		282,434,954		32,092,971	11.4
	後期高齢者医療	244,704,000	歳入	216,452,618	88.5	0	0.0	216,452,618	皆増
			歳出	215,739,123	88.2	0	0.0	215,739,123	皆増
			差引	713,495		0		713,495	-
	簡易水道事業	132,900,000	歳入	165,481,635	124.5	138,806,772	122.1	26,674,863	19.2
			歳出	121,253,435	91.2	100,573,961	88.5	20,679,474	20.6
			差引	44,228,200		38,232,811		5,995,389	15.7
	農業集落排水事業	469,004,000	歳入	465,960,125	99.4	461,019,646	99.4	4,940,479	1.1
			歳出	465,762,421	99.3	460,821,527	99.4	4,940,894	1.1
			差引	197,704		198,119		△ 415	△ 0.2
	公共下水道事業	1,128,022,000	歳入	1,100,544,303	97.6	1,373,151,250	98.6	△ 272,606,947	△ 19.9
			歳出	1,047,030,887	92.8	1,372,883,565	98.6	△ 325,852,678	△ 23.7
			差引	53,513,416		267,685		53,245,731	19,891.2
	高富財産区	2,207,000	歳入	2,748,935	124.6	2,904,699	127.9	△ 155,764	△ 5.4
			歳出	1,670,865	75.7	2,034,579	89.6	△ 363,714	△ 17.9
			差引	1,078,070		870,120		207,950	23.9
	地域情報化事業	0	歳入	0	-	280,709,641	97.2	△ 280,709,641	皆減
			歳出	0	-	280,709,641	97.2	△ 280,709,641	皆減
			差引	0		0		0	-
	小計	7,469,598,000	歳入	7,502,385,132	100.4	10,158,267,041	99.1	△ 2,655,881,909	△ 26.1
			歳出	7,087,090,951	94.9	9,747,055,928	95.1	△ 2,659,964,977	△ 27.3
			差引	415,294,181		411,211,113		4,083,068	1.0
合計		21,679,607,000	歳入	21,257,984,324	98.1	21,645,486,240	101.0	△ 387,501,916	△ 1.8
			歳出	20,136,460,164	92.9	20,376,553,525	95.1	△ 240,093,361	△ 1.2
			差引	1,121,524,160		1,268,932,715		△ 147,408,555	△ 11.6

３　一般会計款別歳入決算額対前年度比較表

（単位：円、％）

款名	予算現額	平成２０年度			平成１９年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a － b	率
1 市税	3,172,581,000	3,190,875,754	23.2	100.6	3,265,346,225	28.4	106.6	△ 74,470,471	△ 2.3
2 地方譲与税	206,600,000	209,009,000	1.5	101.2	216,081,000	1.9	102.1	△ 7,072,000	△ 3.3
3 利子割交付金	17,800,000	17,307,000	0.1	97.2	17,128,000	0.2	145.2	179,000	1.0
4 配当割交付金	5,800,000	6,037,000	0.0	104.1	15,047,000	0.1	146.1	△ 9,010,000	△ 59.9
5 株式等譲渡所得割交付金	2,000,000	2,541,000	0.0	127.1	9,596,000	0.1	96.9	△ 7,055,000	△ 73.5
6 地方消費税交付金	250,800,000	243,424,000	1.8	97.1	267,022,000	2.3	99.6	△ 23,598,000	△ 8.8
7 ゴルフ場利用税交付金	41,700,000	44,642,745	0.3	107.1	48,079,010	0.4	124.9	△ 3,436,265	△ 7.1
8 自動車取得税交付金	110,500,000	102,956,000	0.8	93.2	115,767,000	1.0	97.5	△ 12,811,000	△ 11.1
9 地方特例交付金	43,751,000	43,931,000	0.3	100.4	19,938,000	0.2	64.5	23,993,000	120.3
# 地方交付税	4,100,000,000	4,288,790,000	31.2	104.6	4,190,899,000	36.5	106.6	97,891,000	2.3
内訳 普通交付税	3,850,000,000	3,811,071,000	27.7	99.0	3,739,671,000	32.6	101.6	71,400,000	1.9
内訳 特別交付税	250,000,000	477,719,000	3.5	191.1	451,228,000	3.9	180.5	26,491,000	5.9
# 交通安全対策特別交付金	4,000,000	3,769,000	0.0	94.2	4,567,000	0.0	82.4	△ 798,000	△ 17.5
# 分担金及び負担金	173,673,000	185,100,519	1.4	106.6	184,628,894	1.6	115.2	471,625	0.3
# 使用料及び手数料	329,997,000	327,692,280	2.4	99.3	158,732,991	1.4	105.1	168,959,289	106.4
# 国庫支出金	1,536,109,000	955,921,845	7.0	62.2	353,739,579	3.1	102.2	602,182,266	170.2
# 県支出金	700,758,000	677,821,746	4.9	96.7	631,792,426	5.5	94.0	46,029,320	7.3
# 財産収入	63,572,000	66,702,307	0.5	104.9	24,786,166	0.2	115.4	41,916,141	169.1
# 寄附金	1,431,000	2,228,828	0.0	155.8	5,731,576	0.1	23,881.6	△ 3,502,748	△ 61.1
# 繰入金	479,519,000	219,820,581	1.6	45.8	147,868,256	1.3	17.2	71,952,325	48.7
# 繰越金	157,097,000	357,721,602	2.6	227.7	739,272,034	6.4	440.2	△ 381,550,432	△ 51.6
# 諸収入	210,521,000	231,006,985	1.7	109.7	204,697,042	1.8	110.9	26,309,943	12.9
# 市債	2,601,800,000	2,578,300,000	18.7	99.1	866,500,000	7.5	95.1	1,711,800,000	197.6
合計	14,210,009,000	13,755,599,192	100.0	96.8	11,487,219,199	100.0	102.8	2,268,379,993	19.7

４　一般会計歳入決算額所属別内訳表

（単位：円、％）

所属名	予算現額	決算額								
		調定額	構成比	執行率	収入済額	構成比	執行率	収入未済額	構成比	未済率
議会事務局			—	—		—	—		—	-
総務課	557,736,000	559,964,555	3.8	100.4	234,856,555	1.7	42.1	325,107,100	37.8	58.1
秘書広報課	11,928,000	12,444,359	0.1	104.3	12,444,359	0.1	104.3		—	0.0
企画財政課	8,016,298,000	8,136,948,382	55.7	101.5	7,917,621,382	57.6	98.8	219,327,000	25.5	2.7
有線テレビ	221,677,000	223,839,702	1.5	101.0	223,338,257	1.6	100.7	408,445	0.0	0.2
市民課	187,000,000	186,485,002	1.3	99.7	186,485,002	1.3	99.7		—	0.0
環境衛生課	204,146,000	209,612,792	1.4	102.7	209,612,792	1.5	102.7		—	0.0
税務課	3,316,532,000	3,592,362,145	24.6	108.3	3,340,796,615	24.3	100.7	245,072,203	28.5	7.0
社会福祉課	435,454,000	427,651,414	2.9	98.2	427,571,414	3.1	98.2	80,000	0.0	0.0
健康課	27,554,000	29,264,160	0.2	106.2	29,264,160	0.2	106.2		—	0.0
子ども家庭課	349,372,000	366,794,023	2.5	105.0	348,031,323	2.5	99.6	18,280,700	2.1	5.1
農林課	212,736,000	214,938,676	1.5	101.0	193,482,676	1.4	90.9	21,456,000	2.5	10.0
産業振興課	104,876,000	98,676,960	0.7	94.1	98,676,960	0.7	94.1		0.0	0.0
建設課	120,208,000	122,745,881	0.8	102.1	93,062,998	0.7	77.4	29,633,073	3.5	24.2
都市計画課	25,074,000	25,024,969	0.2	99.8	24,126,734	0.2	96.2	898,235	0.1	3.6
消防本部	35,358,000	36,225,352	0.2	102.5	36,225,352	0.3	102.5		—	0.0
水道課	1,199,000	1,198,449	0.0	100.0	1,198,449	0.0	100.0		—	0.0
学校教育課	369,451,000	364,580,268	2.5	98.7	364,580,268	2.7	98.7		—	0.0
生涯学習課	13,410,000	14,253,716	0.1	106.3	14,223,896	0.1	106.1	29,820	0.0	0.2
合計	14,210,009,000	14,623,010,805	100.0	102.9	13,755,599,192	100.0	96.8	860,292,576	100.0	5.9

５　一般会計款別歳出決算額対前年度比較表

（単位：円、％）

款　　名	予算現額	平成２０年度			平成１９年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a － b	率
1　議会費	140,624,000	135,671,784	1.0	96.5	162,052,363	1.5	97.6	△ 26,380,579	△ 16.3
2　総務費	2,081,255,000	1,537,730,291	11.8	73.9	1,485,581,569	14.0	95.0	52,148,722	3.5
3　民生費	3,121,745,000	2,797,092,340	21.4	89.6	2,759,834,068	26.0	96.4	37,258,272	1.4
4　衛生費	1,331,302,000	1,304,832,865	10.0	98.0	938,115,282	8.8	96.4	366,717,583	39.1
5　労働費	3,020,000	3,020,000	0.0	100.0	3,020,000	0.0	100.0	0	0.0
6　農林水産業費	810,381,000	753,045,013	5.8	92.9	720,707,867	6.8	86.3	32,337,146	4.5
7　商工費	213,458,000	203,152,284	1.6	95.2	245,808,630	2.3	96.0	△ 42,656,346	△ 17.4
8　土木費	1,687,856,000	1,605,326,047	12.3	95.1	710,814,241	6.7	91.6	894,511,806	125.8
9　消防費	629,127,000	583,872,143	4.5	92.8	548,125,276	5.2	96.0	35,746,867	6.5
10　教育費	2,048,280,000	2,006,192,964	15.4	97.9	1,192,362,909	11.2	94.9	813,830,055	68.3
11　公債費	2,134,038,000	2,119,433,482	16.2	99.3	1,854,433,965	17.4	98.9	264,999,517	14.3
12　災害復旧費	0	0	0.0	-	8,641,427	0.1	99.5	△ 8,641,427	-
13　予備費	8,923,000	0	0.0	-	0	0.0	-	0	-
合　　計	14,210,009,000	13,049,369,213	100.0	91.8	10,629,497,597	100.0	95.1	2,419,871,616	22.8

６　一般会計節別歳出決算額対前年度比較表

（単位：円、％）

節名	予算現額	平成２０年度			平成１９年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a - b	増減率
1 報酬	165,184,000	161,479,029	1.2	97.8	182,690,485	1.7	97.3	△ 21,211,456	△ 11.6
2 給料	1,370,622,000	1,357,501,256	10.4	99.0	1,384,452,270	13.0	99.7	△ 26,951,014	△ 1.9
3 職員手当等	1,001,523,000	952,368,268	7.3	95.1	1,013,483,226	9.5	95.5	△ 61,114,958	△ 6.0
4 共済費	412,626,000	406,039,492	3.1	98.4	402,374,984	3.8	98.5	3,664,508	0.9
5 災害補償費	1,050,000	17,512	0.0	1.7	457,389	0.0	35.0	△ 439,877	△ 96.2
7 賃金	174,914,750	161,244,861	1.2	92.2	192,211,762	1.8	95.7	△ 30,966,901	△ 16.1
8 報償費	51,879,000	44,774,139	0.3	86.3	57,430,328	0.5	85.8	△ 12,656,189	△ 22.0
9 旅費	23,503,000	19,079,237	0.1	81.2	20,863,274	0.2	81.0	△ 1,784,037	△ 8.6
10 交際費	1,200,000	308,500	0.0	25.7	327,360	0.0	23.4	△ 18,860	△ 5.8
11 需用費	509,570,350	452,258,011	3.5	88.8	476,312,608	4.5	88.7	△ 24,054,597	△ 5.1
12 役務費	94,762,000	75,032,011	0.6	79.2	80,948,064	0.8	86.1	△ 5,916,053	△ 7.3
13 委託料	1,053,699,900	997,941,732	7.7	94.7	834,190,415	7.9	92.8	163,751,317	19.6
14 使用料及び賃借料	106,262,000	101,420,623	0.9	95.4	79,570,411	0.8	91.7	21,850,212	27.5
15 工事請負費	2,230,299,000	1,907,586,807	14.6	85.5	580,152,583	5.5	82.2	1,327,434,224	228.8
16 原材料費	778,000	596,152	0.0	76.6	669,892	0.0	80.7	△ 73,740	△ 11.0
17 公有財産購入費	937,205,000	935,816,127	7.2	99.9	32,209,353	0.3	100.0	903,606,774	2,805.4
18 備品購入費	124,462,000	119,108,056	0.9	95.7	90,001,466	0.8	90.0	29,106,590	32.3
19 負担金補助及び交付金	1,406,827,000	899,513,347	6.9	63.9	748,926,899	7.0	94.7	150,586,448	20.1
20 扶助費	974,963,000	948,089,011	7.3	97.2	916,404,761	8.6	95.3	31,684,250	3.5
21 貸付金	63,120,000	63,000,000	0.5	99.8	63,000,000	0.6	99.8	0	0.0
22 補償補填及び賠償金	18,687,000	15,557,750	0.1	83.3	65,675,030	0.6	97.6	△ 50,117,280	△ 76.3
23 償還金利子及び割引料	2,204,186,000	2,186,247,087	16.8	99.2	1,869,805,510	17.6	98.9	316,441,577	16.9
24 投資及び出資金	51,624,000	51,604,662	0.4	100.0	52,853,177	0.5	100.0	△ 1,248,515	△ 2.4
25 積立金	199,807,000	199,442,482	1.5	99.8	219,945,921	2.1	99.1	△ 20,503,439	△ 9.3
27 公課費	2,428,000	2,401,900	0.0	98.9	2,486,530	0.0	95.4	△ 84,630	△ 3.4
28 繰出金	1,019,904,000	990,941,161	7.6	97.2	1,262,053,899	11.9	97.3	△ 271,112,738	△ 21.5
29 予備費	8,923,000	0	0.0	0.0		0.0	0.0	0	0.0
合計	14,210,009,000	13,049,369,213	100.0	91.8	10,629,497,597	100.0	95.1	2,419,871,616	22.8

７　一般会計歳出決算額所属別内訳表

（単位：円、％）

所属名	予算現額	平成２０年度			平成１９年度			比較増減	
		決算額 a	構成比	執行率	決算額 b	構成比	執行率	a -b	増減率
議会事務局	104,424,000	100,157,210	0.8	95.9	126,637,455	1.2	97.4	△ 26,480,245	△ 20.9
総務課	893,736,000	380,793,158	2.9	42.6	421,488,083	4.0	91.7	△ 40,694,925	△ 9.7
秘書広報課	2,733,683,000	2,666,071,588	20.4	97.5	2,718,784,029	25.6	97.9	△ 52,712,441	△ 1.9
企画財政課	2,355,454,000	2,330,770,990	17.9	99.0	2,079,664,583	19.6	97.6	251,106,407	12.1
有線テレビ局	149,722,000	147,358,420	1.1	98.4	78,990,283	0.7	84.8	68,368,137	86.6
市民課	505,134,000	490,919,470	3.8	97.2	498,722,674	4.7	99.0	△ 7,803,204	△ 1.6
環境衛生課	1,037,269,000	1,021,325,915	7.8	98.5	611,792,780	5.8	97.3	409,533,135	66.9
税務課	113,190,000	108,729,925	0.7	96.1	69,349,821	0.6	95.5	39,380,104	56.8
社会福祉課	904,701,000	880,734,287	6.7	97.4	840,810,984	7.9	94.9	39,923,303	4.7
健康課	237,446,000	228,804,161	1.8	96.4	273,168,462	2.6	95.5	△ 44,364,301	△ 16.2
子ども家庭課	825,676,000	556,088,034	4.3	67.3	547,975,883	5.2	92.6	8,112,151	1.5
農林課	333,947,000	295,576,670	2.3	88.5	243,271,803	2.3	69.5	52,304,867	21.5
産業振興課	177,542,000	169,828,235	1.3	95.7	204,062,025	1.9	95.2	△ 34,233,790	△ 16.8
建設課	349,984,000	279,461,130	2.1	79.8	319,208,976	3.0	90.0	△ 39,747,846	△ 12.5
都市計画課	1,064,609,000	1,058,624,649	8.1	99.4	120,936,298	1.1	90.0	937,688,351	775.4
消防本部	218,910,000	182,002,014	1.4	83.1	138,999,527	1.3	91.1	43,002,487	30.9
水道課	533,051,000	517,170,599	4.0	97.0	536,097,310	5.0	97.2	△ 18,926,711	△ 3.5
学校教育課	1,442,106,000	1,418,569,169	10.9	98.4	514,003,449	4.8	94.9	904,565,720	176.0
生涯学習課	229,425,000	216,383,589	1.7	94.3	285,533,172	2.7	90.8	△ 69,149,583	△ 24.2
合計	14,210,009,000	13,049,369,213	100.0	91.8	10,629,497,597	100.0	95.1	2,419,871,616	22.8

８　一般会計決算額各種財政指標等一覧表

1．決算額、単年度収支状況等

（単位：千円）

区　分	平成２０年度	平成１９年度	備考	
歳入総額	13,755,599	11,487,219	a	
歳出総額	13,049,369	10,629,497	b	
歳入歳出差引額	706,230	857,722	c	a-b
翌年度繰越額	174,968	15,270	d	
実質収支	531,262	842,452	e	c-d
財政調整基金積立	7,586	3,902	f	
財政調整基金取崩し	0	0	g	
繰上償還額	0	0	h	
実質単年度収支	△ 303,604	138,692	i	e-前年度のe+f-g+h

2．性質別決算額内訳表

（単位：千円）

性質別		平成２０年度	平成１９年度
義務的経費	人件費	2,729,568	2,889,853
	扶助費	1,010,821	986,720
	公債費	2,119,434	1,854,434
	小計	5,859,823	5,731,007
物件費		1,416,141	1,368,299
維持補修費		113,720	104,288
補助費等		899,774	874,073
積立金		199,442	219,946
投資及び出資金・貸付金		114,605	115,853
繰出金		1,287,151	1,327,274
投資的経費	普通建設事業費	3,158,713	880,115
	災害復旧事業費	0	8,642
	小計	3,158,713	888,757
合計		13,049,369	10,629,497

3．財政分析指標①

区　　分	平成２０年度	平成１９年度	備　　考
標準財政規模	8,214,366千円	7,714,041千円	
実質収支比率	6.5%	10.9%	実質収支／標準財政規模
公債費負担比率	23.0%	19.7%	公債費充当一般財源/歳入一般財源総額
起債制限比率	12.4%	11.0%	交付税措置のある分を差し引いた公債費/（標準財政規模＋臨時財政対策債-交付税に算入された公債費等）の３年平均。
財政力指数	0.509	0.497	基準財政収入額/ 基準財政需要額の３年平均。
経常収支比率	92.5%	90.7%	地方自治体の財政の弾力性を示す指標。
実質公債費比率	15.4%	13.5%	公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費/（標準財政規模－交付税に算入された公債費等）
将来負担比率	119.2%	138.6%	地方債残高や公営企業債に対する将来に渡る負担見込みなどの実質的な負債/（標準財政規模－交付税に算入された公債費等）

4．財政分析指標②

（単位：千円）

区　　分			平成２０年度	平成１９年度
歳入	臨時	一般財源	1,519,128	1,833,412
		特定財源	3,108,364	698,764
	経常	一般財源	7,690,069	7,733,509
		特定財源	1,438,038	1,221,534
	計		13,755,599	11,487,219
歳出	臨時	一般財源	1,166,657	1,368,466
		特定財源	2,949,265	698,496
	経常	一般財源	7,495,361	7,334,206
		特定財源	1,438,086	1,228,329
	計		13,049,369	10,629,497

5．財政分析指標③

（単位：千円）

区分		平成２０年度	平成１９年度	備考
歳入	自主財源	4,581,149	4,731,063	市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入
	依存財源	9,174,450	6,756,156	地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、市債
	計	13,755,599	11,487,219	
歳出	義務的経費	5,859,823	5,731,007	人件費、扶助費、公債費
	投資的経費	3,158,713	888,757	普通建設事業費、災害復旧事業費
	その他経費	4,030,833	4,009,733	上記以外の経費
	計	13,049,369	10,629,497	

6．人口1人当たり指標

区分	平成２０年度	平成１９年度	備考
市税	105,665円	106,850円	
歳出決算額	432,127円	347,824円	
基金残高（一般会計）	208,351円	187,516円	土地開発基金除く
基金残高　（全会計）	251,817円	231,387円	
地方債残高（一般会計）	772,211円	671,973円	ただし、平成２０年度分には地域情報化事業の地方債を含む。
地方債残高（全会計）	1,057,577円	1,014,128円	
住民基本台帳人口	30,198人	30,560人	年度末人口

９　会計別地方債の内訳表

（単位：千円）

区分		平成１９年度末現在高	平成２０年度中増減額		平成２０年度末現在高	備考
			増加額	減少額		
一般会計	1　普通債	10,009,424	106,200	1,253,421	8,862,203	
	(1)　総務債	1,462,813	17,700	160,942	1,319,571	地域情報化事業特別会計廃止により一般会計へ移動された分を含む。
	(2)　民生債	404,141		45,737	358,404	
	(3)　保育所債	9,519		1,275	8,244	
	(4)　衛生債	709,349		90,592	618,757	
	(5)　農林債	1,099,736	41,400	150,264	990,872	
	(6)　土木債	3,081,573	36,400	438,682	2,679,291	
	(7)　消防債	438,981	3,800	60,742	382,039	
	(8)　教育債	2,803,312	6,900	305,187	2,505,025	
	2　災害復旧債	50,497		8,667	41,830	
	3　減税補てん債	750,787		72,948	677,839	
	4　臨時税収補てん債	107,300		9,730	97,570	
	5　臨時財政対策債	3,712,192	411,000	144,451	3,978,741	
	6　合併特例債	5,272,406	4,001,888	212,593	9,061,701	地域情報化事業特別会計廃止により一般会計へ移動された分を含む。
	7　地域再生事業債	632,900		33,549	599,351	
	小計	20,535,506	4,519,088	1,735,359	23,319,235	
特別会計	簡易水道事業債	1,217,396		53,496	1,163,900	
	農業集落排水事業債	4,426,269		191,341	4,234,928	
	公共下水道事業債	2,871,800	350,000	3,159	3,218,641	
	地域情報化事業　合併特例債	1,923,088		1,923,088	0	地域情報化事業特別会計廃止により一般会計合併特例債へ
	地域情報化事業　総務債	17,700		17,700	0	地域情報化事業特別会計廃止により一般会計総務債へ
	小計	10,456,253	350,000	2,188,784	8,617,469	
合計		30,991,759	4,869,088	3,924,143	31,936,704	

１０　会計別基金の運用状況表

（単位：千円）

区分		平成１９年度末現在高	平成２０年度中増減額		平成２０年度末現在高	備考
			増加額	減少額		
一般会計	財政調整基金	1,696,479	507,585	0	2,204,064	
	減債基金	1,095,281	3,928	0	1,099,209	
	教育施設整備基金	22,218	99	0	22,317	
	魅力あるまちづくり基金	1,091,603	5,051	100,000	996,654	
	文化の里施設整備基金	6,092	25	0	6,117	
	市営住宅建設基金	50,103	227	0	50,330	
	消防施設整備基金	185,814	840	37,400	149,254	
	クリーンセンター施設整備基金	80,926	365	0	81,291	
	福祉施設整備基金	8,753	35	0	8,788	
	合併振興基金	885,127	180,557	0	1,065,684	
	ふるさと水と土基金	30,000	0	0	30,000	
	地域福祉基金	548,083	0	0	548,083	
	公共料金支払基金	30,000			30,000	
	途中計	5,730,479	698,712	137,400	6,291,791	
	土地開発基金	506,000	0	0	506,000	
	合計	6,236,479	698,712	137,400	6,797,791	
特別会計	国民健康保険基金	568,601	1,211	0	569,812	
	高額療養費支払資金貸付基金	10,000	0	0	10,000	
	介護給付費準備基金	66,485	301	0	66,786	
	介護従事者処遇改善臨時特例基金		16,624		16,624	
	簡易水道基金	56,688	253	46,515	10,426	
	高富財産区調整基金	132,920	0	0	132,920	
	計	834,694	18,389	46,515	806,568	

主要な施策の成果説明及び実績

この主要な施策の成果説明及び実績については、款項目すべてについて網羅するものではなく、各目毎で人件費、旅費、需用費、役務費等事務的な経常経費を除き、主要な事業について成果の説明を行っております。

【款　議会費　　項　議会費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
議会費		１４０，６２４	１３５，６７２
	議会費	１４０，６２４	１３５，６７２

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
議会費 【議会事務局】	**○議会報発行　　４６２千円**　（予算現額　765千円） 議会報を各定例会終了の翌々月に発行し、山県市議会活動内容を市民に提供し、議会に対する理解と協力を得るとともに、議会情報の周知を図りました。（第１回定例会・第２回定例会分は「広報やまがた」に掲載） ・発行日　　１日発行（年間２回） ・仕　様　　Ａ４版（カラー）１２頁 ・発行数　　９，１００部×２回
	○主な議会活動 ・定例会　　４回（６月、９月、１２月、３月） ・臨時会　　１回（５月） ・議会運営委員会　　１８回 ・常任委員会　　延べ２２回 ・特別委員会　　延べ　８回 ・全員協議会　　４回 ・議員研修他

【款　総務費　　項　総務管理費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費		２，０８１，２５５	１，５３７，７３０
	総務管理費	１，７３４，１４５	１，１９９，０６２

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

一般管理費
【秘書広報課】

○職員研修事業　　１，４２４千円　（予算現額　1,763千円）

職員の資質の向上及び能力開発に資するため各種研修を行いました。

＜職員研修実績＞

区分	研修名	受講者数
派遣研修	岐阜県市町村職員研修センター研修	７５人
	岐阜県市町村行政情報センター研修	３人
	岐阜地域広域市町村圏研修	７人
	地域問題研究所研修	６人
	自治大学校等研修	３人
	市町村職員実務研修等（岐阜県へ派遣）	３人
	自治大学校・市町村職員中央研修所（eーラーニング）	４３人
	行財政講演会	１６人
	資格取得研修	５人
	小計	１６１人
単独研修	一般研修（勤務評定）被評価者対象　２回開催	１２８人
	職員勉強会（鳥羽川改修の概要）	６４人
	小計	１９２人
合計		３５３人

【総務課】

○防犯灯新設工事　　７５６千円　（予算現額　900千円）

防犯対策の一環として、市内の必要箇所に防犯灯を設置し、市民の生活安全確保に努めました。

＜防犯灯設置状況＞　（平成２１年３月３１日現在）

区分	基数
防犯灯新規設置数	３８基
総設置数	３，０４７基

文書広報費
【秘書広報課】

○市勢要覧作成　　２，１７４千円　（予算現額　2,174千円）

市の地勢や公共施設、観光スポットなどを関係機関や視察者に紹介する際に利用する「市勢要覧」を作成しました。

・Ａ４版　２８ページ　オールカラー　１，０００部

○声の広報関係費　　４千円　（予算現額　18千円）

目の不自由な方に市政に関する情報をお知らせするために、職員が「広報やまがた」の内容をテープに収録し、市役所、図書館及び中央公民館に配置し、希望者に貸し出しました。

・収録テープ作成本数　　６本／月

【款　総務費　　項　総務管理費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主要な施策の成果説明及び実績</th></tr>
<tr><td>文書広報費
【秘書広報課】</td><td>

○広報やまがた発行　　５，５３０千円　　（予算現額　7,157千円）

【特定財源】
県支出金　　７８６千円
その他　　２０５千円

市政に関する情報を広く市民に知らせるため、「広報やまがた」を毎月１日に発行し、自治会を通じて全世帯に配布しました。
また、市内コンビニエンスストアー８店及び公共施設窓口にも配置し、希望者に配布しました。

＜広報やまがた発行状況＞

<table>
<tr><td colspan="2">発　行　部　数</td><td>９，０００部</td></tr>
<tr><td></td><td>自治会配布</td><td>８，４００部</td></tr>
<tr><td></td><td>コンビニ配布</td><td>１２５部</td></tr>
<tr><td></td><td>公共施設窓口配布</td><td>４７５部</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td rowspan="3">財政管理費
【企画財政課】</td><td>

○財務会計システム保守委託事業
２，２５５千円　　（予算現額　2,256千円）

予算・執行・決算を一元管理する財務会計システムの保守委託を行いました。

</td></tr>
<tr><td>

○財務書類作成支援委託事業
６，４３６千円　　（予算現額　6,704千円）

平成２１年秋までに財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産収支計算書、純資産変動計算書）を公表するため、元データ整備のためのコンサルティング業務委託とソフトウエアの導入を行いました。

</td></tr>
<tr><td>

○地方公営企業等金融機構出資事業
２，４００千円　　（予算現額　2,400千円）

地方公営企業等金融機構へ出資しました。

</td></tr>
<tr><td>財産管理費
【企画財政課】</td><td>

○基金積立事業
１９８，７１２千円　　（予算現額　199,076千円）

【特定財源】
市債(合)　　１６７，６００千円　　※　市債（合）は、合併特例債
その他　　２２，２１２千円

基金の目的に応じ、基金の運用益及び予算に定める額をそれぞれ積み立てました。

・合併振興基金積立　　176,500千円
・他　利子積立　　22,212千円

※　詳細は、会計別基金の運用状況表（P16)を参照

</td></tr>
</table>

目	主要な施策の成果説明及び実績
自治振興費 【総務課】	**○自治会長等報償費　　６，４６８千円**　　（予算現額　6,475千円） 市政の円滑な運営、住みよいまちづくりを目指すため、単位自治会長に対して、防災防犯対策・社会福祉・青少年健全育成・人権問題の啓発等の協力を依頼したほか、道路水路の維持管理、自治会内の行政要望等の聴取・調整、市広報紙・各種行政文書の配布や回覧等を依頼しました。 また、各地区自治会連合会長には、所管する単位自治会との連絡調整、単位自治会間での調整等を図っていただくとともに、広聴に協力いただきました。
	○自治会等活動補助金　９，５９９千円　　（予算現額　9,608千円） 地域に根ざした課題の解決、安全・安心の社会づくりに、自治会の役割は欠かせません。特に、地方分権の進展とともに、地域住民が地域のことを知って愛着を持ち、住民の手によって主体的にまちづくりを進める重要性が再認識されています。こうした中で、住民自治を担う基盤的な組織であり、市民協働に欠かせない自治会の活動を支援しました。 ・地区自治会連合会　　１４ ・単位自治会　　１５６ ・自治会加入世帯総数　　８，２７２世帯（平成２０年４月１日現在）
	○自治会集会施設建設事業補助金 **２，５００千円**　　（予算現額　2,876千円） 自治会が組織活動する上で、その拠点となる施設が必要です。このため、住民自治を推進すべく、自治会集会施設の建設、改良・維持補修に必要な資金の一部を助成しました。 ＜補助金交付実績＞　　（単位：千円） 自治会名 ／ 内　容 ／ 工　事　費 ／ 補助金額 斧田自治会 ／ 新築(273.23㎡) ／ ４８，４４９ ／ ２，３７０ 向イ自治会 ／ トイレ改修等 ／ １，４９８ ／ １３０ 計 ／ ／ ４９，９４７ ／ ２，５００
	○アダプトプログラム制度実施費 **８８千円**　　（予算現額　400千円） 市民と行政が協働して公共施設の美化及び清掃を行っていく制度で、参加者にゴミ袋、軍手、ほうきなど必要な物品を支給又は貸与するなどの支援を行うと共に、パートナーサイン（看板）の設置を行いました。 ・加入数　　５団体　（平成２１年３月３１日現在）

【款　総務費　　項　総務管理費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主要な施策の成果説明及び実績</th></tr>
<tr><td>情報管理費
【総務課】</td><td>

○情報セキュリティ対策

２４２千円　　（予算額　242千円）

情報交換等を通じ、参加団体の情報セキュリティに係る仕組み、基盤作りなど、相互に情報セキュリティレベルの向上を図りました。また、担当職員による内部監査を実施しました。

</td></tr>
<tr><td></td><td>

○総合行政ネットワーク(LGWAN)機器更新事業

２，６２５千円　　（予算額　4,600千円）

行政専用ネットワークであるLGWANの機能を利用するために必要となるLGWANサービス提供設備（全国統一）及びLGWAN庁内ネットワーク機器を更新しました。

</td></tr>
<tr><td></td><td>

○業務系基幹システム用機器更新事業

３２，４４５千円　　（予算額　34,100千円）

行政の基幹システムである住民情報、財務会計システム等が稼動するサーバ5台、クライアントPC65台、プリンタ31台及びその他付随するネットワーク機器を情報通信機器更新計画に基づき更新しました。

</td></tr>
<tr><td>【有線テレビ局】</td><td>

○有線テレビ事業　　７４，０６８千円　　（予算現額　75,658千円）

【特定財源】
その他　　７４，０６８千円

山県市有線テレビ加入者に対して地上波アナログ放送、地上波デジタル放送、ＢＳ・ＣＳ衛星放送を提供し、これに伴う維持管理を行いました。

・伝送路及びセンター機器電気料　11,610千円
・ＣＳ番組受信料　630千円
　朝日ニュースター：１２ヶ月分
・ＮＨＫ団体受信料　取扱件数９９８件　23,171千円
・幹線・支線等支障移転・空調工事費等　19,778千円
＜工事費内訳＞

内　訳	金　額
支障・復旧工事費	１８，６８９千円
サーバー室空調工事費	１，０８９千円

</td></tr>
<tr><td></td><td>

○インターネット事業

７１，４４０千円　　（予算現額　72,119千円）

【特定財源】
その他　　７１，４４０千円

インターネット接続希望者に通信サービスを提供しました。

・インターネット業務委託料　70,558千円
　接続数　３，２６０契約（平成２１年３月３１日現在）
・ＩＰ専用電話機の設置助成　28千円
・ＩＰ専用電話機の購入　95千円

</td></tr>
</table>

目	主要な施策の成果説明及び実績

交通安全対策費
【総務課】

○交通安全対策事業　　６，５９６千円　　（予算現額　8,297千円）

交通安全対策として、交通安全指導員による幼児、児童等の交通安全教育、カーブミラーなどの施設整備、街頭指導、交通指導所の開設等、交通安全に関する啓発を行いました。

＜交通安全対策事業実績＞

区　　分	金　額	箇所数
カーブミラー等設置	９６２千円	１０箇所
カーブミラー等修繕	１，８５５千円	２４箇所
交通安全啓発等事業	２３７千円	
交通安全指導員設置	２，２８５千円	
負担金及び交付金	１，２５７千円	

企画費
【総務課】

○男女共同参画社会推進事業
８６千円　　（予算現額　132千円）

男女共同参画に関する施策の総合的かつ体系的な推進を図るため、平成２０年６月１２日に、山県市男女共同参画推進本部を設置しました。
第１回の本部会を平成２０年６月１８日に開催し、山県市の現状と取り組みについて報告し、今後のプランの進め方について話し合いを行いました。また、男女共同参画推進懇話会を実施し、各種委員の登用率の報告と、平成１９年度実績報告及び平成２０年度の見込みと、平成２１年度の事業予定について話し合いを行いました。

・懇話会の開催状況
［第８回］７月　９日　　※　各委員の登用率について等
［第９回］３月２３日　　※　平成１９年度実績・平成２０年度見込及び平成２１年度事業予定について等

○自主運行バス補助金
１１８，２６１千円　　（予算現額　118,521千円）

【特定財源】
県支出金　　２７，４６９千円

市民の交通手段を確保するため、自主運行バスの運行を岐阜乗合自動車（株）に委託し、これに係る経費を補助しました。

＜利用実績＞（平成１９年１０月１日～平成２０年９月３０日）

区　分	輸送人員	運送収入	実車走行距離	備　考
岐　北　線	116,763人	31,026千円	286,212km	神崎線含む
板　取　線	36,265人	11,661千円	89,531km	
ハーバス	23,897人	2,873千円	122,394km	ハーバス集計
大桑線	10,300人	1,188千円	58,120km	
伊自良線	12,014人	1,324千円	44,706km	
循環線	1,583人	361千円	19,568km	

【款　総務費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【総務課】	**○花の都ぎふ推進協議会負担金** **２，１４５千円**　（予算現額　2,700千円） 花は、人の心を和ませ、夢を抱かせ、希望を与えてくれると言われます。このため、県が推進している「花の都ぎふ」運動に呼応し、市民参加型の「山県市花の都ぎふ推進協議会」へ負担金を拠出して、「花づくり」「花かざり」「人づくり」が一体となった活動を行いました。 ＜花かざり推進団体補助実績＞

区　　分	金　　額	団　体　数
自治会	９０５千円	１９自治会
老人クラブ	８６２千円	１８クラブ
ボランティア団体	３３６千円	７団体

【定額給付金対策室】	**○定額給付金給付事業** **６，４７６千円**　（予算現額　490,110千円） 【特定財源】 国庫支出金　　６，４７６千円 定額給付金給付に係る事務費の一部を執行しました。 ※定額給付金事業の概要 〈施策の目的〉 住民への生活支援を行うことを目的とし、あわせて、住民に広く給付することにより、地域の経済対策に資する。 〈給付対象者及び申請・受給者〉 給付対象者は、基準日（平成21年2月1日）において、1)又は2)のいずれかに該当する者 1)　住民基本台帳に記録されている者 2)　外国人登録原票に登録されている者（不法滞在者及び短期滞在者のみ対象外。） 〈給付額〉 給付対象者1人につき12,000円（ただし、基準日において65歳以上の者及び18歳以下の者については20,000円） ◆翌年度繰越額　　４８３，６３２千円 【特定財源】 繰越金　　１５８，５２４千円　（既収入の国庫支出金）
【企画財政課】	**○地域振興活動事業補助金　３２０千円**　（予算現額　320千円） 創作和太鼓振興事業として、高富青雲太鼓の振興・保存及び伝承を図り、市の活性化・文化の振興等に努めている高富青雲組の活動に対して補助金を交付しました。 ・高富青雲太鼓補助金　320千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
企画費 【産業振興課】	**○イベント事業負担金** **１３，９６９千円**　（予算現額　15,000千円） 市内の各地域が持つ地域資源や特産品を積極的に内外にＰＲするとともに、交流人口の拡大や物販を通じた消費拡大など、地域活性化のための重要な役割を果たしているふるさと栗まつり２００８に対して負担金を交付しました。 事業名：山県市ふるさと栗まつり２００８ 開催日：平成２０年１０月５日（日） 場　所：山県市大桑　四国山香りの森公園 来場者：５５，０００人
	○まつり補助金　**６５０千円**　（予算現額　1,000千円） 地域の活性化と住民相互のふれあいを深めるため、民間で組織される団体が行う地域の主体的なイベント事業のうち、必要と認める事業について補助金を交付しました。 ・事 業 名：みやま川祭り 主　　催：みやま川祭り実行委員会 開 催 日：平成２０年８月３０日（日） 場　　所：美山武儀川　西武芸橋周辺 補助金額：５００千円 ・事 業 名：伊自良湖もみじ野菜祭 主　　催：伊自良祭実行委員会 開 催 日：平成２０年１１月２３日（日） 場　　所：伊自良湖 補助金額：１５０千円

【款　総務費　　項　徴税費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	徴税費	２４６，３３７	２４０，４３０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	**○市税賦課・収納管理等システム業務委託事業** **２０，２２２千円**　（予算現額　20,469千円） 適正な市税の賦課・収納管理等のため、これらに係る電算処理業務、また、それらのシステム保守の業務委託を行いました。
	○土地・家屋評価システム等業務委託事業 **５，９９０千円**　（予算現額　7,144千円） 固定資産税（土地・家屋）の適正かつ公平な賦課のため、固定資産税の算定基礎資料の作成、また、家屋評価システム保守の業務委託を行いました。 ・固定資産基礎資料整備事業　4,830千円 現況図の修正及びデータの作成を行いました。 ・家屋評価システム保守点検委託　498千円 適正な家屋評価のため、システムの保守点検を行いました。 ・公図修正業務委託　662千円 平成19年中の土地の分合筆等の資料により公図修正を行いました。
	○固定資産土地鑑定評価委託事業 **７，０２８千円**　（予算現額　7,058千円） 平成２１年度土地評価替えにあたり、時点修正業務委託及び標準宅地図・路線価図作成業務委託を行いました。 ・時点修正業務委託　2,802千円 平成２１年度土地評価替えにあたり平成２０年１月１日を価格調査の基準日として鑑定評価を実施しましたが、依然として地価が下落しているため、半年間の地価下落率を鑑定し、評価に反映させるための措置を講じました。 ・標準宅地図・路線価図作成業務委託　4,226千円 平成２１年度土地評価替えに向け、本年度に実施した事業は３年スパンで実施する最終年度に当たる事業で、土地評価業務の適正かつ公平化を図り、時価路線価の評定と標準宅地図・路線図等の作成を行うとともに、公平で適正な評価を実施するための基礎資料を作成しました。
	○空中写真撮影業務・システム開発委託事業 **６，８７８千円**　（予算現額　6,880千円） 固定資産税の適正かつ公平な課税と固定資産管理の簡素化及び効率化の推進を図りました。 ・家屋評価計算システム開発・導入委託　473千円 平成２１年度家屋評価替えにあたり、適正な家屋評価と公平な賦課のため、システム開発の業務委託を行いました。

【款　総務費　　項　徴税費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
賦課徴収費 【税務課】	

○空中写真撮影業務・システム開発委託事業　つづき

・山県市空中写真撮影業務委託　6,405千円
　固定資産の管理に必要なデジタルオルソフォトデータの作成に伴う空中写真撮影及びシステム改良を行い、固定資産税の適正かつ公平な課税と事務の推進を図りました。

○税務諸証明等交付事務

＜税務諸証明等取扱件数＞

	取扱件数（支所・出張所取扱分含む）	
	平成１９年度	平成２０年度
税務諸証明書交付	５，０８５件	４，９０６件
臨時運行許可書交付	９０９件	９１０件
広域窓口発行取扱	２４４件 （委託分　１５８件） （受託分　　８６件）	１８８件 （委託分　　９７件） （受託分　　９１件）

○徴税事務（課税収入状況）

＜市税収納率・不納欠損額一覧表＞　（単位：千円）

区分	税目	平成19年度					平成20年度				
		調定額	収納額	不納欠損額	未済額	収納率	調定額	収納額	不納欠損額	未済額	収納率
現年度	市民税	1,557,393	1,527,721	0	29,672	98.09	1,496,708	1,465,036	0	31,672	97.88
	固定資産税	1,519,489	1,482,149	61	37,279	97.54	1,529,117	1,495,598	10	33,509	97.81
	軽自動車税	57,344	55,720 （7）	0	1,631	97.17	58,784	57,236	0	1,548	97.37
	たばこ税	139,061	139,061	0	0	100.00	131,105	131,105	0	0	100.00
	鉱産税	534	534	0	0	100.00	527	527	0	0	100.00
	特別土地保有税	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
	合計	3,273,821	3,205,185 （7）	61	68,582	97.90	3,216,241	3,149,502	10	66,729	97.92
過年度	市民税	66,239	30,458	1,046	34,735	45.98	63,748	17,076	1,124	45,548	26.79
	固定資産税	146,249	28,859	3,225	114,165	19.73	151,380	23,252	5,156	122,972	15.36
	軽自動車税	3,388	844	76	2,468	24.91	4,090	1,046	142	2,902	25.57
	たばこ税	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
	鉱産税	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
	特別土地保有税	6,982	0	0	6,982	0.00	6,982	0	61	6,921	0.00
	合計	222,858	60,161	4,347	158,350	27.00	226,200	41,374	6,483	178,343	18.29

※収納額下段（　）は、還付未済額

【款　総務費　　項　戸籍住民基本台帳費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
総務費	戸籍住民基本台帳費	７７，２４７	７６，０６６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
戸籍住民基本台帳費 【市民課】	

○戸籍謄抄本･住民票等交付事務

正確かつ迅速な窓口業務を行い、市民サービスの向上に努めました。

＜謄抄本・証明等取扱件数＞

	取扱件数（支所・出張所取扱分含む）	
	Ｈ１９年度	Ｈ２０年度
戸籍謄抄本（戸籍の全部・個人事項証明書）	６，９３５件	５，８９５件
除籍謄抄本（戸籍の全部・個人事項証明書）	５，３２６件	５，１７０件
住民票謄抄本	１３，５７０件	１２，０６５件
戸籍附票	５０３件	４８４件
印鑑証明	１２，３４１件	１１，０９４件
諸証明	４７９件	４３３件
計	３９，１５４件	３５，１４１件

○広域行政窓口事務委託事業

岐阜地域９市町、西南濃地域１１市町及び中濃地域２市の県内２２市町と相互発行協議書を締結して、平成１２年７月から開始した戸籍･ 住民票等の広域相互発行を継続実施して、市民の利便性とサービス向上を図り窓口の充実に努めました。

＜謄抄本・証明等取扱件数＞

	取扱件数（支所・出張所取扱分含む）			
	他市町受付分		山県市受付分	
	Ｈ１９年度	Ｈ２０年度	H19年度	H20年度
戸籍謄抄本	１，０７５件	１，０２３件	４０４件	４１０件
除籍謄抄本	１６３件	１１２件	３５件	５２件
住民票謄抄本	１２６件	１３１件	９５件	１００件
戸籍附票	２２件	５３件	１１件	２１件
印鑑証明	８３件	１１３件	４０件	５４件
諸証明	５７件	５４件	２５件	１６件
計	１，５２６件	１，４８６件	６１０件	６５３件

○住基ネットワークシステム事業

２，３４４千円　　（予算現額　2,495千円）

全国の住民基本台帳ネットワークシステムの稼動に必要な経費を支出し、全国共通の本人確認と住民基本台帳カードを申請者に交付し転出入手続きの簡素化と普及促進に努めました。

・住基ネットワークシステム機器等保守委託料　1,149千円
・住基ネットワークシステム機器使用料　985千円
・ＩＣカード発行機保守委託料　210千円
・住基カード発行　　９５枚
・電子証明書発行　　７２枚

【款　総務費　　項　選挙費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
総務費	選挙費	１９，０５８	１８，０９６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
県知事選挙費 【総務課】	**○県知事選挙　　１３，２０５千円**　（予算現額　14,117千円） 【特定財源】 県支出金　　１３，２０５千円 平成２１年１月２５日執行の岐阜県知事選挙を、法令に基づき適正に執行しました。また、防災行政無線（同報系）等の活用により、選挙啓発にも努めました。 （当日有権者数／投票者数／投票率） 男　１１，９７１人　４，０６８人　３３．９８％ 女　１２，７６２人　４，３１９人　３３．８４％ 計　２４，７３３人　８，３８７人　３３．９１％ ※前回投票率　４１．５０％
市議会議員選挙費 【総務課】	**○市議会議員選挙　　３，２３９千円**　（予算現額　3,246千円） 任期満了に伴う市議会議員選挙を、法令に基づき適正に執行しました。また、防災行政無線（同報系）等の活用により、選挙啓発にも努めました。なお、届け出た候補者が定数を超えなかったため、投票は行われませんでした。

【款　総務費　　項　統計調査費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
総務費	統計調査費	３，９７６	３，６０２

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
指定統計調査費 【総務課】	**○住宅・土地統計調査** **２，７０４千円**　（予算現額　2,851千円） 【特定財源】 県支出金　２，７０４千円 統計法に基づき、生活関連諸施策の基礎資料とするため、住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現居住以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査しました。 ・調査基準日　平成２０年１０月１日 ・調　査　区　９４調査区 ・調　査　員　４７名

【款　民生費　　項　社会福祉費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費		３，１２１，７４５	２，７９７，０９２
	社会福祉費	１，７３３，３４８	１，６８６，４５１

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会福祉総務費 【社会福祉課】	**○社会福祉協議会補助金** **３２，７７０千円**　（予算現額　36,052千円） 地域福祉推進計画に基づいた市民主体及び市民協働による地域福祉活動の支援・調整を図る市社会福祉協議会に対し、補助金を交付しました。 ＜補助実績＞　（単位：千円） 区分 / 平成２０年度 / 平成１９年度 / 増減 人件費分補助 / ３０，９６０ / ３９，４７６ / △８，５１６ 事務費分補助 / １，６３０ / １，７７９ / △１４９ 事業費補助金 / １８０ / ０ / １８０ 計 / ３２，７７０ / ４１，２５５ / △８，４８５ 【不用額】　３，２８２千円 ◇主な理由：効率的な人員配置により人件費に不用額が生じました。
	○民生・児童委員協議会補助金 **２，５５０千円**　（予算現額　2,825千円） 要援護者に対する防災啓発等の市民福祉の増進を図る民生委員児童委員協議会に対し、補助金を交付しました。
	○遺族会補助金　**１，７９１千円**　（予算現額　1,791千円） 各地区戦没者遺族会の福祉増進と相互扶助による慰藉（いしゃ）を行う市遺族連合会に対し、補助金を交付しました。
	○地域福祉推進事業　**２３４千円**　（予算現額　379千円） 地域福祉推進計画に基づき、市民、社会福祉協議会、行政の協働による地域福祉のまちづくりを推進しました。 社会福祉協議会とともに計画説明会、フォーラム、ふくしまちづくり活動助成金（地域福祉活動事業助成金）創設（助成実績４活動）、ふくしまちづくり推進員設置（高富地区）を行ったほか、特定非営利活動法人どんぐり会が採択を受けた国土交通省「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業への協働参画、北山地区のボランティア団体「のぎくの会」の厚生労働大臣ボランティア表彰申請に際した推薦などを併せて行いました。 ＜事業費内訳＞　（単位：千円） 区分 / 金額 報酬・謝礼、旅費、消耗品等 / １３４ 地域福祉活動事業助成金 / １００ 計 / ２３４

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会福祉総務費 【社会福祉課】	

○青波福祉プラザ事業

２，１３７千円　（予算現額　2,139千円）

ＮＰＯ法人どんぐり会を指定管理者に指定し、乳幼児から高齢者までの交流の場及び生活支援の場を提供しました。

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区　　分	平成２０年度	平成１９年度	増　減
ＮＰＯ法人どんぐり会指定管理料	１，８５０	１，８５０	０
浄化槽保守点検委託料、修繕費	２８７	８８	１９９
計	２，１３７	１，９３８	１９９

○ハッピーライフ相談室事業

９３千円　（予算現額　116千円）

結婚を促進するため、縁結び活動を行いました。相談事業として会員受付１３名、お見合い６件、進行中２件の実績があったほか、素敵な出会いのためのマナー講座を実施しました。

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区　　分	平成２０年度	平成１９年度	増　減
相談員・協力員謝礼	０	４１０	△４１０
通信費	３７	４５	△８
ハッピーライフ推進協議会補助金	５６	２２２	△１６６
計	９３	６７７	△５８４

○高齢者福祉計画策定事業

４４７千円　（予算現額　490千円）

老人保健制度の廃止を踏まえ、老人福祉計画と介護保険事業計画とを一体とする高齢者福祉計画（平成２１年度～平成２３年度）を策定し、安心して生活できる長寿社会を築くための計画的な推進を図りました。

＜事業費内訳＞　（単位：千円）

区　　分	金　額
報酬、旅費等（５回開催）	４１５
印刷製本費等（２００部印刷）	３２
計	４４７

目	主要な施策の成果説明及び実績
老人福祉費 【健康課】	**○長寿者褒賞金　　５０７千円**　（予算現額　609千円） １００歳の高齢者を対象に、お祝い状及びお祝い金を授与しました。 ・対象者　５人
	○シルバー人材センター補助金 **６，９１８千円**　（予算現額　6,918千円） 健康で働く意欲のある概ね６０歳以上の人を対象として設立されたシルバー人材センターに対して、補助金を交付し、その活動の促進を図りました。 ・人件費等　　６，９１８千円
	○ヘルパー派遣事業委託 **１，２６４千円**　（予算現額　2,116千円） 【特定財源】 その他　　２３５千円 ひとり暮らし高齢者（介護保険認定者除く）を対象に炊事、洗濯、買い物等の家事援助を実施。また、通院の困難な要介護高齢者を対象に、リフト付き移送車両で市内医療機関へ送迎サービスを実施しました。 ＜ホームヘルプサービス事業実績＞ 区　分 ／ 平成１９年度 ／ 平成２０年度 利用実人員 ／ ３人 ／ ３人 利用延べ時間数 ／ ２０４ｈ ／ ９６ｈ ＜外出支援サービス事業実績＞ 区　分 ／ 平成１９年度 ／ 平成２０年度 利用実人員 ／ ４４人 ／ ４０人 利用延べ回数 ／ ４５８回 ／ ４３０回
	○老人クラブ連合会補助金 **１，４３２千円**　（予算現額　1,676千円） 【特定財源】 県支出金　　６７６千円 市老人クラブ連合会運営費、講演会、軽スポーツ大会、健康づくり事業等に対して助成を行いました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
老人福祉費 【健康課】	**○老人クラブ補助金　　４，２５５千円**　（予算現額　4,287千円） 【特定財源】 県支出金　　１，６７３千円 高齢者が生きがいと健康づくりを目的として行う、市内の単位老人クラブに対して、支援を行いました。 ・単位老人クラブ数　　４３クラブ（平成１９年度　４３クラブ） ・均等割　　１クラブあたり　３０，０００円 ・会員数割　１人あたり　　９００円
	○敬老会実施事業　　５，２２９千円　（予算現額　5,327千円） 多年にわたり社会に尽くされた市内の高齢者を対象に長寿を祝うため、敬老会を実施しました。 ＜事業実績＞

区　分	平成１９年度	平成２０年度
開催場所	美山中央公民館 高富中央公民館 花咲きホール	美山中央公民館 高富中央公民館 花咲きホール
対象年齢	７７歳以上	７７歳以上
対象者数	２，９８９人	３，０９０人
参加者数	１，０４４人	９７９人
記念品代等 77,88,99歳の方	２，４３４冊	２，４８２冊
余興委託費	１，５００冊	１，５００冊
バス借り上げ料	１，３７６冊	１，２４７冊

○老人福祉施設入所者措置費生活費扶助事業
８８，８８３千円　（予算現額　90,682千円）

【特定財源】
その他　　１２，４９０千円

市内の６５歳以上の高齢者で、身体上、精神上、環境上の理由で居宅での生活が困難な方の養護老人ホームへの入所措置を行いました。

・市内施設　　３９人
・市外施設　　３人

○介護サービス平準化交通費扶助事業
１，１２５千円　（予算現額　1,908千円）

居宅サービスの地域間格差の是正を目的として、市内北部への事業者の参入を促し、介護保険事業の適正な運営、推進を図るため交通費を助成しました。

＜事業実績＞

支給額 （１人１回につき）	延べ回数	
	平成１９年度	平成２０年度
北山（２，４００円）	２８１回	１７３回
葛原（１，８００円）	４４９回	２２６回
柿野洞（１，０００円）	２７４回	３０３回

目	主要な施策の成果説明及び実績
老人福祉費 【健康課】	

○いきいき高齢者推進券配布事業
７，２８４千円　　（予算現額　8,231千円）

市内の７７歳以上の要支援・要介護認定を受けていない高齢者を対象に、推進券１人３，０００円分を交付し、特定サービスを利用した場合の一部を助成することにより、高齢者の健康の保持、福祉の増進を図りました。

＜事業実績＞

内　訳	平成１９年度（76歳）	平成２０年度
対象者数	２，５５４人	２，３５９人
交付総額	７，６６２千円	７，０７７千円
利用総額	６，９５９千円	６，３３２千円
利 用 率	９０．８％	８９．５％
印刷費等	２５０千円	２５０千円
郵 送 費	７０５千円	７０２千円

	金　額（千円）		利用総額に対する割合（%）	
	平成１９年度	平成２０年度	平成１９年度	平成２０年度
農業用具	６１０	７１２	８．８	１１．２
美　容　室	２，９９３	２，５９１	４３．０	４０．９
理　容　室	１，９５４	１，８６１	２８．１	２９．４
乗合バス	８１０	６８７	１１．６	１０．８
タクシー	２６４	２３９	３．８	３．８
はり・灸・マッサージ	１３７	７１	２．０	１．２
温　　泉	１８１	１４８	２．６	２．３
プ　ー　ル	１０	２３	０．１	０．４

目	主要な施策の成果説明及び実績
福祉医療費 【社会福祉課】	

○医師会・歯科医師会協力費負担金

１，７６１千円　　（予算現額　1,776千円）

【特定財源】
県支出金　　８８１千円

福祉医療制度が円滑に実施できるよう山県医師会（@43.2円×29,903）と山県歯科医師会（@15.7円×29,903）に対して協力費を負担しました。

＜負担内訳＞　　（単位：千円）

区　分	平成２０年度	平成１９年度	増　減
医　師　会	１，２９２	１，３０２	△１０
歯科医師会	４６９	４７４	△５
計	１，７６１	１，７７６	△１５

○各種福祉医療費助成事業

２３９，５６５千円　　（予算現額　244,888千円）

【特定財源】
県支出金　　１０３，５９３千円
その他　　４３，６２４千円

乳幼児、重度心身障害者、母子家庭等の母及び児童並びに父子家庭等の父及び児童に対し、医療費の一部を助成することにより、保健の向上、福祉の増進を図りました。

＜助成実績＞

区　分		平成２０年度	平成１９年度	増　減
県単乳幼児	受給者数(人)	1,545	1,553	△8
	受診件数(件)	26,436	29,057	△2,621
	助成額(千円)	51,899	69,631	△17,732
市単乳幼児	受給者数(人)	2,638	1,786	852
	受診件数(件)	57	44	13
	助成額(千円)	2,465	2,130	335
重度心身障害者	受給者数(人)	1,048	1,037	11
	受診件数(件)	29,315	30,115	△800
	助成額(千円)	169,196	160,658	8,538
母子家庭等	受給者数(人)	386	396	△10
	受診件数(件)	4,915	4,854	61
	助成額(千円)	15,046	13,133	1,913
父子家庭等	受給者数(人)	27	23	4
	受診件数(件)	325	310	15
	助成額(千円)	959	907	52
合　計	受給者数(人)	5,644	4,795	849
	受診件数(件)	61,048	64,380	△3,332
	助成額(千円)	239,565	246,459	△6,894

目	主要な施策の成果説明及び実績
障害者福祉費 【社会福祉課】	**○身体障がい者福祉協会補助金** **６００千円**　（予算現額　600千円） 障がい者福祉を効果的に推進するため、ふれあい研修事業や軽スポーツ大会等を開催する身体障がい者の当事者組織、市身体障がい者福祉協会へ補助金を交付し、障がい者の社会参加や健康づくりを支援しました。
	○障がい者一般給付事業 **６３８千円**　（予算現額　1,796千円） 【特定財源】 県支出金　２７３千円 障がい者の住宅改修費の助成や日用品給付を行いました。 ・住宅改修事業　546千円 【特定財源】 県支出金　273千円 段差解消、浴室の床材変更、手すり取付工事費等の助成（支給１件）をしました。 ・重度身障者日用品給付事業　92千円 紙おむつの購入費用の助成（支給３件）をしました。
	○自立支援給付事業 **２４７，３５７千円**　（予算現額　248,917千円） 【特定財源】 国庫支出金　１１９，８９１千円 県支出金　５９，８１６千円 自立支援法に基づき、施設での入所・通所による生活介護や訓練、自宅でのホームヘルプサービス、補装具費用の助成、地域生活支援事業による各種サービスを行いました。 ・福祉サービス事業　226,988千円 【特定財源】 国庫支出金　112,357千円 県支出金　56,091千円 施設での入所や通所による生活介護、訓練・短期入所や自宅でのホームヘルプサービス、グループホーム入所の助成等を行いました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
障害者福祉費 【社会福祉課】	

○自立支援給付事業　つづき

＜給付実績＞　　（単位：千円）

区　分	平成２０年度	平成１９年度	増　減
平準化交通費	１７３	２３１	△58
介護給付費	２０６，６５１ (旧)施設入所 37人 (旧)施設通所 15人 居宅介護 8人 短期入所 3人 共同生活介護 8人 療養介護 1人 生活介護 19人 施設入所 11人 児童ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ 28人	１８９，６９０ (旧)施設入所 46人 (旧)施設通所 15人 居宅介護 9人 短期入所 7人 共同生活介護 8人 療養介護 1人 生活介護 10人 施設入所 2人 児童ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ 21人	16,961
うち、重度障害者処遇向上費	９９３ 3施設	１，３１２ 3施設	△319
訓練等給付費	２０，１６４ 共同生活援助 3人 就労移行 5人 就労継続B 7人	１３，７３１ 共同生活援助 3人 就労移行 3人 就労継続B 7人	6,433
計	２２６，９８８	２０３，６５２	23,336

・療養介護医療事業　1,674千円
【特定財源】
国庫支出金　823千円
県支出金　412千円

筋ジス患者の医療費の自己負担額を助成（対象者１人）しました。

・補装具給付事業　4,043千円
【特定財源】
国庫支出金　2,164千円
県支出金　1,040千円

障がい者へ、車いす、補聴器、義足等の費用を助成（５２件支給）しました。

・地域生活支援事業費　14,652千円
【特定財源】
国庫支出金　4,547千円
県支出金　2,273千円

障がい者が自立した日常生活や社会生活ができるよう、日常生活用具の給付や移動支援・日中一時預かり支援等を行いました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
障害者福祉費 【社会福祉課】	

○自立支援給付事業　つづき

＜支給実績＞　（単位：千円）

区　　分		平成２０年度	平成１９年度	増　減
手話通訳者派遣費	件数	１２	２２	△１０
	金額	７９	１７１	△９２
日常生活用具給付費	件数	４３９	４４８	△９
	金額	４，３５４	４，６５０	△２９６
移動支援費	件数	５０	３４	１６
	金額	１，０４０	５０５	５３５
訪問入浴サービス費	件数	９９	９６	３
	金額	１，１０８	１，１４０	△３２
日中一時支援費	件数	６５８	６４０	１８
	金額	２，５７０	２，１９９	３７１
スポーツ･レクリエーション教室	状況	参加者　80人	参加者　80人	－
	金額	６３	３７	２６
自動車運転免許取得・改造助成	件数	２	４	△２
	金額	１８０	３９１	△２１１
支援センター事業費	状況	３事業所へ委託	３事業所へ委託	－
	金額	１，７５８	１，７５８	０
小規模作業所支援費	状況	５施設	１施設	４施設
	金額	３，５６３	２，２９８	１，２６５
計	金額	１４，７１５	１３，１４９	１，５６６

○臨時特例特別対策事業

１０，６９３千円　　（予算現額　15,803千円）

【特定財源】
　県支出金　　８，３４９千円
　その他　　１，１６９千円

自立支援法の施行に伴い、障がい者の自己負担金の増や給付単価見直しによる事業者の収入減が生じ、激変緩和と新法移行への対策として、障がい者への差額給付や、事業者への事業保証給付、通所バスへの助成等を行いました。

＜支給実績＞　（単位：千円）

区　　分		平成２０年度	平成１９年度	増　減
事業運営円滑化事業	状況	10事業所	10事業所	－
	金額	３，０７６	３，２９７	△２２１
通所サービス利用促進事業	状況	市内4事業所	市内2事業所	市内2事業所
	金額	５，４６８	４，０７２	１，３９６
ケアホーム重度支援体制強化事業	件数	２人	０人	２人
	金額	４１６	０	４１６
筋萎縮療養給付激変緩和事業	件数	１人	１人	０人
	金額	６７	６７	０
就労意欲促進事業	件数	０人	１０人	△１０人
	金額	０	２２９	△２２９
備品購入事業	金額	１，６６６	２，７８２	△１，１１６
計	金額	１０，６９３	１０，４４７	２４６

【不用額】　　５，１１０千円
◇主な理由：通所サービス利用促進事業において、通所者及び当該通所者の通所回数が見込みを下回ったため不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
福祉センター費 【健康課】	**○保健福祉ふれあいセンター管理事業** **１１，９２２千円**　（予算現額　12,073千円） 【特定財源】 その他　２，９２９千円 保健福祉センター施設設備等について、安全で適正な管理、運営を行いました。

【款　民生費　　項　児童福祉費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費	児童福祉費	１，３２３，８８０	１，０４６，５９６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
児童福祉総務費 【子ども家庭課】	**○次世代育成支援計画推進事業** **１９３千円**　（予算現額　348千円） 次世代育成支援対策推進法による次世代育成支援行動計画前期計画「やまがたっ子 すくすく プラン」の推進のため、次世代育成支援対策協議会、親グループワーク、プロジェクトチーム会議等を開催し、計画の進行管理、評価をしました。 後期計画策定のため、就学前児童、小学生児童保護者に対し、子育てに関する意向調査を実施しました。 ・次世代育成支援対策協議会（構成員１８人）　１回開催 ・親グループワーク　３回開催 ・プロジェクトチーム会議　１回開催
	○出産祝金　**５，３００千円**　（予算現額　5,800千円） 少子化対策の一環として、第３子以降の子の出生に対し、対象児１人につき１０万円を支給しました。 ・支給人数　５３人
	○児童福祉審議会　**９０千円**　（予算現額　143千円） 今後の健全でより円滑な保育園運営等について、山県市児童福祉審議会で審議しました。 ・児童福祉審議会（構成員７人）　２回開催
	○放課後児童健全育成事業 **１０，２２０千円**　（予算現額　15,320千円） 【特定財源】 県支出金　２，５２９千円 その他　６，３８４千円 保護者が家庭の事情・労働等により昼間家庭にいない小学校低学年児童（１～３年生）を預かり、子育てを支援しました。 ＜事業実績＞

区分	実人数	年間延べ利用者数	会場
高富小学校区	５４人	７，６５８人	高富児童館
富岡小学校区	５２人	６，３８０人	子どもげんきはうす
梅原小学校区	７人	７９２人	梅原公民館
桜尾小学校区	７人	６５６人	桜尾公民館
伊自良南小学校区	１７人	２，１８３人	伊自良中央公民館
伊自良北小学校区	６人	６６７人	㈱遊楽舎
西武芸小学校区	１６人	７１１人	西武芸公民館
乾小学校区	１人	５７人	西武芸公民館
いわ桜小学校区	３人	３０人	西武芸公民館
合計	１６３人	１９，１３４人	

<table>
<tr><th>目</th><th>主要な施策の成果説明及び実績</th></tr>
<tr><td>児童福祉総務費
【子ども家庭課】</td><td>

○放課後児童健全育成事業　つづき

【不用額】　　５，１００千円
◇主な理由：予定に対してニーズが無い地区や合同開催で実施したクラブがあったため、不用額が生じました。

</td></tr>
<tr><td rowspan="4">児童福祉総務費
【子ども家庭課】</td><td>

○乳幼児学級　　１，２２６千円　（予算現額　1,326千円）

各中央公民館とふれあいセンターで、０～３歳児を対象に乳幼児学級を実施しました。

＜事業実績＞

<table>
<tr><th>教室名</th><th>実施回数</th><th>１回平均参加組数</th><th>参加延べ組数</th></tr>
<tr><td>ミルキーｋｉｄｓ</td><td>１２回</td><td>２１．６組</td><td>２５９組</td></tr>
<tr><td>すくすく</td><td>２０回</td><td>３３．４組</td><td>６６７組</td></tr>
<tr><td>のびっこ</td><td>２０回</td><td>１３．７組</td><td>２７４組</td></tr>
<tr><td>小鳩会</td><td>２０回</td><td>１１．１組</td><td>２２２組</td></tr>
<tr><td>つくしんぼ</td><td>２０回</td><td>２０．４組</td><td>４０７組</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td>

○ファミリー・サポート・センター事業
４０千円　（予算現額　41千円）

育児の援助を受けたい利用会員の要望により、育児の援助を行うサポート会員が預かり、子育てを支援しました。

・利用延べ人数　３７人
・利用延べ日数　２２日

</td></tr>
<tr><td>

○地域子育て支援拠点事業
３，５５６千円　（予算現額　3,556千円）

【特定財源】
県支出金　　２，３７０千円

子育て中の親子が利便性よい場所で気軽に集い、うち解けた雰囲気のなかで語り合い、相互に交流できる場を設け、地域の子育て支援、機能の充実を図りました。

・毎週月・火・木曜日
午前１０時３０分～午後３時３０分　　おやこＹＹひろば
・利用延べ人数　　１，４７０人

</td></tr>
<tr><td>

○子育て応援特別手当支給事業
２７２千円　（予算現額　15,726千円）

【特定財源】
国庫支出金　　２７２千円

子育て応援特別手当支給に係る事務費の一部を執行しました。
平成２０年度の緊急措置として、幼児教育期（小学校就学前３年間）の第２子以降の子１人あたりにつき３．６万円の子育て応援特別手当を支給する。

◆翌年度繰越額　　１５，４５１千円
【特定財源】
繰越金　　１５，４５１千円　　（国庫支出金）

</td></tr>
</table>

目	主要な施策の成果説明及び実績

児童措置費
【子ども家庭課】

○児童手当給付費

２０６，５１５千円　（予算現額　210,915千円）

【特定財源】
国庫支出金　８８，６６５千円
県支出金　５８，８８９千円

児童の養育者及び家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図るために児童手当を給付しました。

＜給付実績＞

区分	延べ児童数	給付額
被用者児童手当	4,138人	41,750千円
非被用者児童手当	2,024人	20,420千円
特例給付	64人	640千円
被用者小学校終了前特例給付	17,840人	100,595千円
非被用者小学校終了前特例給付	7,943人	43,110千円

○児童扶養手当給付費

６３，９６８千円　（予算現額　63,969千円）

【特定財源】
国庫支出金　２１，３２３千円

母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため児童扶養手当を給付しました。

＜給付実績＞

区分	延べ児童数	給付額
全部支給者	885人	36,922千円
一部支給者	749人	22,294千円
第２子加算分	831人	4,155千円
第３子加算分	199人	597千円

【社会福祉課】

○特別障害者手当給付費

１３，４３５千円　（予算現額　15,798千円）

【特定財源】
国庫支出金　１０，０５７千円

精神又は身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅の重度障がい者の福祉増進を図るため、特別障害者手当又は障害児福祉手当を給付しました。

＜給付実績＞　（単位：千円）

区分		平成２０年度	平成１９年度	増減
特別障害者手当	延べ人数	４０１人	３８６人	１５人
(月額 26,440円)	給付額	１０，６０２	１０，２０６	３９６
障害児福祉手当	延べ人数	１９７人	１８３人	１４人
(月額 14,380円)	給付額	２，８３３	２，６３１	２０２
計	延べ人数	５９８人	５６９人	２９人
	給付額	１３，４３５	１２，８３７	５９８

目	主要な施策の成果説明及び実績
母子福祉費 【子ども家庭課】	**○母子寡婦福祉会補助金　　４２０千円**　　（予算現額　420千円） 会員相互の交流事業や親子のふれあい事業等を通して、母子家庭及び寡婦の自立促進を図るため山県市母子寡婦福祉会の活動を支援しました。
保育園費 【子ども家庭課】	**○保育園運営費** **６１１，２９２千円**　　（予算現額　856,670千円） 【特定財源】 県支出金　　１，７４２千円 その他　　１５１，６０８千円 市内１０保育園において、安全で安心して保育ができ、子どもの健やかな成長のため、適正な運営・充実を図りました。 ・園児数　　７４５人（平成２１年３月３１日現在） ＜園児数一覧表＞　（単位：人） 保育園名 ０歳 １歳 ２歳 ３歳 ４歳 ５歳 計 高　富 3 16 32 49 45 51 196 富　岡 1 13 18 37 45 35 149 梅　原 3 1 4 10 14 20 52 桜　尾 0 3 2 13 9 17 44 大　桑 0 2 3 5 6 7 23 伊自良 3 3 19 26 31 28 110 西武芸 1 3 10 20 25 27 86 富　波 2 2 5 11 8 6 34 乾 0 0 1 8 2 10 21 いわ桜 0 3 6 5 7 9 30 合　計 13 46 100 184 192 210 745 ※　山県市内保育園のみ ・広域（管外）保育委託料　973千円 【特定財源】 国庫支出金　442千円 県支出金　221千円 その他　76千円 山県市外で働く保護者の子育て支援として、自治体間で広域入所協定を結び児童の相互受け入れを行いました。 ＜委託児童＞ ・実利用園児数　４人 ・委託明細　岐阜市　１人（私立１人） 関市　２人（私立１人、公立１人） 美濃市　１人（市立） ＜園児数（委託）一覧表＞　（単位：人） 　　０歳 １歳 ２歳 ３歳 ４歳 ５歳 計 実利用人数 0 0 1 1 0 2 4

目	主要な施策の成果説明及び実績
保育園費 【子ども家庭課】	**○保育園運営費　つづき** ＜受託児童＞ ・実利用園児数　　８人 ・委託明細　　岐阜市　２人、関市　３人、美濃市　１人、 北方町　１人、浜松市中区　１人 ＜園児数（受託）一覧表＞　（単位：人） （０歳／１歳／２歳／３歳／４歳／５歳／計） 実利用人数：０／２／０／１／３／２／８ ◆　翌年度繰越額　１８０，３３０千円 高富保育園工事費、監理費　１１３，２４３千円 富岡保育園工事費、監理費　　６７，０８７千円
児童館費 【子ども家庭課】	**○児童館事業　　８，３６１千円**　（予算現額　9,231千円） 児童に健全な遊びを提供し、個別的又は集団的な指導、知識の普及向上を図りました。 ＜利用実績＞ 区分／開館日数／１日平均利用者数／年間延べ利用者数 高富児童館／２９３日／２２．４人／６，５６１人 子どもげんきはうす／２７９日／５６．２人／１５，６７５人 ＜幼児クラブ開催実績＞ 区分／日数／延べ参加組数 高富児童館／１１日／１３５組 子どもげんきはうす／１６日／３５９組 ＜学童行事開催実績＞ 区分／開館日数／延べ参加人数 高富児童館／６０日／７３６人 子どもげんきはうす／２４日／３２９人

【款　民生費　　項　生活保護費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
民生費	生活保護費	６４，３６７	６３，９７５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
生活保護費 【社会福祉課】	**○生活保護扶助費** **５８，８５４千円**　（予算現額　59,240千円） 【特定財源】 国庫支出金　４３，２８８千円 生活に困窮し最低限度の生活を維持することのできない者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行うとともに、自立を支援しました。 ・被保護世帯　２７世帯　（参考）・被保護世帯　２８世帯 ・被保護人数　３９人　・被保護人数　３５人 ※ 平成２１年３月３１日現在　※ 平成２０年３月３１日現在

＜扶助実績＞

区分		平成２０年度	平成１９年度	増減
生活扶助	延べ世帯数(世帯)	220	208	12
	延べ人数(人)	311	289	22
	金額(千円)	13,775	12,958	817
住宅扶助	延べ世帯数(世帯)	167	168	△1
	延べ人数(人)	230	227	3
	金額(千円)	3,720	3,759	△39
教育扶助	延べ世帯数(世帯)	1	0	1
	延べ人数(人)	2	0	2
	金額(千円)	18	0	18
介護扶助	延べ世帯数(世帯)	62	69	△7
	延べ人数(人)	62	69	△7
	金額(千円)	2,982	2,855	127
医療扶助	延べ世帯数(世帯)	254	244	10
	延べ人数(人)	328	295	33
	金額(千円)	38,359	28,485	9,874
生業扶助	延べ世帯数(世帯)	0	0	0
	延べ人数(人)	0	0	0
	金額(千円)	0	0	0
葬祭扶助	延べ世帯数(世帯)	0	0	0
	延べ人数(人)	0	0	0
	金額(千円)	0	0	0
合計	延べ世帯数(世帯)	704	689	15
	延べ人数(人)	933	880	53
	金額(千円)	58,854	48,057	10,797

【款　民生費　　項　災害救助費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
民生費	災害救助費	１５０	５０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
災害救助費 【社会福祉課】	**○災害見舞金** **５０千円**　（予算現額　150千円） 火災等による家屋の被害に対して、災害見舞金の支給を行いました。 ＜支給実績＞　（単位：千円）

区　分		平成２０年度	平成１９年度	増　減
住　家	件数	1	1	0
	金額	５０	５０	0

【款　衛生費　　項　保健衛生費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
衛生費		１，３３１，３０２	１，３０４，８３３
	保健衛生費	２５５，０９８	２４４，３２０

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健衛生総務費 【子ども家庭課】	**○ふれあい健康カレンダー配布事業** **７７千円**　（予算現額　94千円） 基本健診、がん検診、乳幼児健診等の案内を全戸に配布することにより、市民の健診受診率を高め、健康管理の支援を行いました。 ・年２回市内全戸に健康カレンダー配布（印刷製本費）
【健康課】	**○栄養教室事業**　**７２千円**　（予算現額　129千円） 【特定財源】 その他　１２千円 市民を対象に栄養改善事業として栄養教室を開催し、食生活改善推進員の育成や支援を行い、食を通じて市民の健康づくりの推進普及に努めました。 ・年１０回開催　参加実人数　１２人　参加延人数　９１人
	○健康づくり推進事業　**１４８千円**　（予算現額　395千円） 健康山県２１計画の進捗状況を把握するため、医師会、歯科医師会等関係団体の代表者等で構成された推進会議を開催しました。また、市民と協働の健康づくりでは、「元気もり森くらぶ」で食・運動・心の健康づくりを進めました。 ・健康山県２１推進会議　2回開催 ・元気もり森くらぶ「食べよう」（野菜作り）　19回　312人参加 「自然探検」（ウォーキング）　6回　170人参加 「ひろば」　年間3回　400部情報誌発行 ・まちかど健康相談　3回開催　延べ437人参加 ・健やかの会　4回開催　延べ115人参加 ・健やかの会（市民講座）　2回開催　延べ67人参加
【子ども家庭課】	**○食教育推進事業**　**１６８千円**　（予算現額　232千円） 「山県市食育推進プログラム」を踏まえ、各関係機関が共通の認識を持ち、連携を図るため、食育推進プログラム連絡会議を開催しました。また、食育ボランティアの食育活動の支援を行いました。 食育推進プログラム連絡会議　２回開催 ＜食育ボランティア活動実績＞ 事業名 ／ 対象者 ／ 参加人数（組） 子ども料理番組 ／ 保育園児～小学生 ／ １６名 放課後児童クラブおにぎり教室 ／ 小学生１～３年生 ／ １２４名 乳幼児学級 ／ 乳幼児 ／ ４８組 食育教室 ／ 保育園児 ／ １９０名

目	主要な施策の成果説明及び実績

予防費

【子ども家庭課】

○予防接種事業　　１５，７６８千円　（予算現額　18,241千円）

予防接種法に基づき、乳幼児・学童を対象に集団接種と個別接種の方式で実施し、感染症の予防を図りました。

＜事業実績 ＞　（単位：人）

区　分	対象者数	接　種　者　数		接　種　率	
		集団接種	個別接種	H19年度	H20年度
三種混合	１，１９３	－	８２４	66.9 ％	69.1 ％
二種混合	２７１	－	１９０	65.1 ％	70.1 ％
ポ リ オ	５２６	３７５	－	64.6 ％	71.3 ％
麻 し ん	０	－	０	０ ％	０ ％
風 し ん	０	－	０	０ ％	０ ％
麻しん風しん混合	１，１２９	２８４	６９２	79.9 ％	86.4 ％
日本脳炎	３，０４１	－	２５４	2.5 ％	8.4 ％
Ｂ Ｃ Ｇ	１９５	１８６	－	92.1 ％	95.4 ％

【健康課】

○高齢者インフルエンザ予防接種事業
１０，５４０千円　（予算現額　10,653千円）

予防接種法に基づき、６５歳以上の方等を対象に医療機関個別接種の方式で実施し、インフルエンザの予防を図りました。

＜事業実績＞

年度	対象者（人）	実施者（人）	接種率
Ｈ１９年度	７，１５０	３，５７８	50.0%
Ｈ２０年度	７，２７３	３，８９７	53.6%

【環境衛生課】

○畜犬登録事務事業　　３２４千円　（予算現額　356千円）

【特定財源】
その他　　３２４千円

狂犬病予防（集合注射２０箇所８０１頭）と野犬防止に努めるとともに、犬の飼い方（放し飼い、糞尿処理等）のチラシを渡し啓発を行いました。

・犬の鑑札・案内はがき・注射済票の購入　70千円
・犬の立て看板の購入　97千円
・ペット用処理袋等の購入等　2千円
・狂犬病予防注射済シールの作成　30千円
・狂犬病予防注射案内等　125千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
母子保健費 【子ども家庭課】	

○妊婦一般健康診査事業

６，４５２千円　　（予算現額　7,179千円）

母子保健法に基づき、妊婦の健康管理のために医療機関に委託して健康診査を実施しました。妊婦１人あたり受診券３枚の発行を平成２０年度は５枚に増やしました。また、国の『生活対策』における妊婦健診の公費負担を５回から１４回に拡充（平成21年1月27日から）し、対象健診分は償還払いにて対応しました。

＜事業実績＞

年　度	受診券発行枚数	受診者延べ件数
Ｈ１９年度	５５２ 枚	５３７ 件
Ｈ２０年度	１，０８１ 枚	８５２ 件
対前年比	195.８ ％	158.７ ％

（平成２０年度実績内訳）

区　分	受診券利用分	償還払い分
受診者延べ数	８５２ 人	１９１ 人
委託料	５，８９８千円	－
負担金補助及び交付金	－	４６８千円
手数料	８６千円	－
合　　計	５，９８４千円	４６８千円

○乳幼児健康診査事業　２，９２５千円　　（予算現額　2,995千円）

３・４ヶ月児、１０・１１ヶ月児、１歳６ヶ月児、３歳児を対象に心身の発達確認や、医師、歯科医師の診察を実施し、健全な発育、発達を促すための健康診査を行いました。

＜事業実績＞　　（単位：人）

区　分	対象者	受診者数	要観察	要精密検査
３・４ヶ月児	１８９	１８６	４６	２
10・11ヶ月児	１９０	１８２	４８	１
１歳６ヶ月児	１８１	１８１	７０	２
３　歳 児	２１５	２１１	４２	７

目	主要な施策の成果説明及び実績
母子保健費 【子ども家庭課】	

○乳幼児相談・妊婦（両親）学級事業
５２５千円　（予算現額　673千円）

子育てのための乳幼児相談、妊婦（両親）学級の開催や訪問による保健指導及び、離乳食指導等を行い、ゆとりを持ち安心して子育てができるよう支援しました。

＜事業実績＞

区　分	回　数		参加者数		
	H19年度	H20年度	H19年度	H20年度	対前年
乳児訪問	実　82人	実　82人	延　88人	延　90人	102.3%
乳幼児相談	実　18回	実　20回	延　297人	延 303人	102.0%
妊婦学級等	実　12回	実　12回	延　93人	延　95人	102.2%
6･7ヶ月健康教室	－	実　6回	－	延 144人	－
あそびの教室	実　18回	実　22回	延　76人	延 208人	273.7%

○歯科保健事業　**２，０２０千円**　（予算現額　2,519千円）

【特定財源】
その他　５９千円

むし歯予防事業として、乳幼児を対象にフッ素塗布、保育園・幼稚園、小・中学校の児童・生徒を対象にフッ化物洗口を実施しました。
また、保育園・幼稚園で歯みがき教室、小・中学校でブラッシング指導を行いました。フッ化物洗口を開始してから５年が経過し、むし歯は目標値以上の減少がみられました。

＜事業実績＞

区　分	回　数		参加者数		
	H19年度	H20年度	H19年度	H20年度	対前年
はみがきけんしん	24回	24回	533人	587人	110.1%
はみがき教室	20回	13回	1,398人	848人	60.7%
ブラッシング指導	74回	76回	1,851人	1,763人	95.2%

＜フッ化物洗口＞

年　度	実施数	実施率
H18年度	２，９７４人	98.2%
H19年度	３，２４２人	98.5%
H20年度	３，２０３人	98.6%

目	主要な施策の成果説明及び実績

老人保健事業費
【健康課】

○健康診査・各種がん検診事業

１７，２０６千円　（予算現額　18,546千円）

【特定財源】
県支出金　２６７千円
その他　６，３０６千円

健康増進法に基づき、生活習慣病予防のための健康診査や健康相談を行い、健康に関する意識の高揚を図りました。また、がんの早期発見、早期治療のための各種がん検診を実施しました。

＜事業実績＞　（単位：人）

	受診者	異常を認めず	要指導	要医療	要精密検査	要再受診	受診者数前年比
健康診査	164	―	―				―
胃がん検診	1,152	1,028	44		80		76.6%
大腸がん検診	1,540	1,427			113		78.8%
肺がん検診	1,733	1,587	102		44		69.3%
喀痰検診	33	33			0		78.6%
前立腺がん検診	558	274	257		27		93.2%
歯科健診	10	1	1	8			―
子宮頸がん検診	971	800	64	101	6		101.7%
乳がん検診	1,192	837	206		122	27	94.7%

地域保健費
【健康課】

○休日・夜間診療事業

２，８０８千円　（予算現額　2,818千円）

【特定財源】
県支出金　７５千円
その他　５９７千円　（関市）

市内と関市の一部（板取・洞戸・武芸川）の住民に対して、市内及び近郊の医療機関において、休日・夜間の救急医療体制を確保するため、山県医師会及び岐北厚生病院による休日・夜間在宅当番医制の運営委託、救急後方病院ベッド確保対策事業を行いました。

＜事業実績＞

年度	参加医療機関数	実施日数	受診人数	後方ベッド利用件数
H19年度	１９	６８	1,951人	５件
H20年度	２０	６８	2,169人	７件
前年度比	105.3%	100%	111.2%	140%

【款　衛生費　　項　保健衛生費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
環境衛生費 【環境衛生課】	**○環境保全監視員委嘱事業　４７６千円**　（予算現額　476千円） 環境保全施策の円滑な推進を図るため、環境保全監視員を委嘱し、情報収集及び対応策の検討を行いました。 ・委嘱式及び研修会の開催　３回
	○水質検査事業　３８５千円　（予算現額　436千円） 生活環境の保全と水質汚染の防止を図るため、河川の水質調査を行いました。 ・河川水質検査　２８箇所　年１回
	○犬猫等収集処理委託事業 **２，２２８千円**　（予算現額　2,423千円） 【特定財源】 その他　１，１３７千円 犬猫等の死骸を回収処理し、環境衛生の向上に努めました。 ・回収件数　１６５頭
公害対策費 【環境衛生課】	**○公害対策事業　７２千円**　（予算現額　460千円） 【特定財源】 県支出金　５千円 公害等により水質汚染・土壌汚染が危惧されている箇所の定期的検査を実施し、環境の汚染対策に努めました。 ・調査場所　１１箇所
	○悪臭防止対策事業　４３０千円　（予算現額　437千円） 生活環境の保全と悪臭の防止を図るため、畜産農家の境界にて臭気調査を行いました。 ・調査場所　６箇所

【款　衛生費　　項　清掃費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
衛生費	清掃費	１，０７６，２０４	１，０６０，５１３

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
塵芥処理費 【環境衛生課】	**○ごみ処理事業　　３６２，８０７千円**　（予算現額　373,897千円） 【特定財源】 その他　　７７，７９０千円 市内から排出されるごみの処理を行いました。また、ごみの減量化を図るため、分別収集や資源回収を行いました。 〈事業実績〉

区分		平成１９年度	平成２０年度	比較増減
1　ごみ収集運搬委託料		82,948千円	82,145千円	△803千円
	可燃ごみ	4,309ﾄﾝ	4,253ﾄﾝ	△56ﾄﾝ
	不燃ごみ	92ﾄﾝ	90ﾄﾝ	△2ﾄﾝ
	粗大ごみ	83ﾄﾝ	64ﾄﾝ	△19ﾄﾝ
	計	4,484ﾄﾝ	4,407ﾄﾝ	△77ﾄﾝ
2　分別収集委託料		53,970千円	53,897千円	△73千円
	びん	237ﾄﾝ	216ﾄﾝ	△21ﾄﾝ
	アルミ缶	25ﾄﾝ	24ﾄﾝ	△1ﾄﾝ
	スチール缶	45ﾄﾝ	41ﾄﾝ	△4ﾄﾝ
	ペットボトル	62ﾄﾝ	68ﾄﾝ	6ﾄﾝ
	白色トレイ	4ﾄﾝ	4ﾄﾝ	0ﾄﾝ
	計	373ﾄﾝ	353ﾄﾝ	△20ﾄﾝ
3　ごみ袋等販売手数料		3,648千円	3,707千円	59千円
	家庭系ごみ袋	758,700枚	771,000枚	12,300枚
	粗大ごみ処理券	27,070枚	27,625枚	555枚
	不燃ごみ袋	17,585枚	20,475枚	2,890枚
	事業系ごみ袋	65,100枚	63,600枚	△1,500枚
	計	868,455枚	882,700枚	14,245枚
4　可燃ごみ焼却処理委託料		166,954千円	160,163千円	△6,791千円
	処理量（岐阜市）	5,829ﾄﾝ	5,592ﾄﾝ	△237ﾄﾝ

目	主要な施策の成果説明及び実績
塵芥処理費 【環境衛生課】	

○ごみ処理事業　つづき

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	比較増減
5　不燃粗大ごみ処理委託料	2,741千円	46,284千円	43,545千円
処理量 （イーステージ㈱）	30ﾄﾝ	1,890ﾄﾝ	1,860ﾄﾝ
6　クリーン作戦処理委託料	273千円	284千円	11千円
不法投棄物回収量	7,280kg	6,070kg	△1，210kg
延べ回数	276回	288回	12回
7　環境パトロール委託料	0千円	0千円	千円
不法投棄物回収量	8,520kg	5,420kg	△3,100kg
8　資源回収事業補助金	7,551千円	6,210千円	△1,341千円
回収量	1,261ﾄﾝ	1,242ﾄﾝ	△19ﾄﾝ
実施団体数	27団体	26団体	△1団体
延べ実施回数	63回	61回	△2回
9　生ごみ処理機購入補助金	234千円	209千円	△25千円
基数	22基	19基	△3基

・分別収集自治会補助金　2,475千円
　均等割：８，０００円、世帯割：１５０円、
　１５４自治会、８，２８６戸

・岐阜市掛洞ごみ処理負担金　7,272千円

○クリーンセンター管理事業

９，２６７千円　（予算現額　10,396千円）

【特定財源】
　その他　　７４８千円

不燃ごみ、粗大ごみの適切な処理が行えるよう、施設の管理、機械設備の修繕及び最終処分場施設の管理運営のための水質検査等を行いました。

・浸出水処理施設薬剤　263千円
・浸出水処理施設等修繕　802千円
・浸出水処理施設機能検査業務　489千円
・ダイオキシン類測定業務委託料　409千円
・最終処分場放流水・地下水・可燃ごみ（ごみ質）検査委託料　833千円
・クリーンセンター施設管理費（人件費除く）　6,471千円

【款　衛生費　　項　清掃費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>塵芥処理費
【環境衛生課】</td><td>

○クリーンセンター建設事業
４２７，６３３千円　（予算現額　428,496千円）
【特定財源】
国庫支出金　７８，８２０千円
市債（合）　３１０，５００千円

平成２２年４月以降の本市ごみ処理施設の供用開始に向け、各種業務を行いました。

・クリーンセンター工事検査等旅費　178千円
・クリーンセンター工事施工監理業務委託料　43,470千円
・クリーンセンター建設工事費　383,985千円

</td></tr>
<tr><td>し尿処理費
【環境衛生課】</td><td>

○し尿処理事業　２０１，７６５千円　（予算現額　202,440千円）
【特定財源】
国庫支出金　８，７５９千円
県支出金　８，７５９千円

生活雑排水による水質汚染は深刻な社会問題となっており、これを解消するため、合併浄化槽設置者に補助金を交付しました。
また、し尿処理・火葬場運営を行う一部事務組合である岐北衛生施設利用組合に負担金を支出しました。

・合併浄化槽設置補助金　26,279千円

<table>
<tr><th></th><th></th><th>平成１９年度</th><th>平成２０年度</th><th>比較増減</th></tr>
<tr><td colspan="2">合併補助金設置基数</td><td>６３基</td><td>６０基</td><td>△　３基</td></tr>
<tr><td></td><td>その他の地域</td><td>１６基</td><td>２０基</td><td>４基</td></tr>
<tr><td></td><td>豪雪指定地域</td><td>４７基</td><td>４０基</td><td>△　７基</td></tr>
</table>

・岐北衛生施設利用組合負担金（し尿処理）　133,480千円
・岐北衛生施設利用組合負担金（火葬場運営）　41,976千円

</td></tr>
</table>

【款　農林水産業費　　項　農業費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
農林水産業費		８３５，２２４	７２０，７０８
	農業費	６５７，５１６	６１３，３９４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業委員会費 【農林課】	**○農業委員会会議の開催状況及びその処理状況** **４，６２５千円**　（予算現額　4,762千円） 【特定財源】 県支出金　２，２６３千円 その他　１７７千円 ・定例委員会　１２回 ＜農地法第３条処理状況＞ 件数（件） 総数：４２ 許可：４１（うち知事：１） 不許可：１ ＜農地法第４・５条処理状況＞ 区分／件数（件） ４条許可：総数１７、許可受理１７、不許可不受理－ ５条許可：総数９１、許可受理９１、不許可不受理－ 合計：総数１０８、許可受理１０８、不許可不受理－ ＜その他処理状況＞ 農用地利用集積計画：賃貸借権設定３、使用貸借権設定９４、賃貸借権移転－、所有権移転－、合計９７
農業振興費 【農林課】	**○高能率農業機械購入補助金** **１，４９８千円**　（予算現額　1,500千円） 地域農業を担う農業組織及び３ha以上耕作する大規模農家の育成を目的に、導入される高能率機械の購入に対して補助金を交付しました。 ・対象　１組織　752千円 ３個人　746千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業振興費 【農林課】	**○学校給食地産地消推進事業** **７８８千円**　（予算現額　800千円） 【特定財源】 県支出金　３９４千円 学校給食において、市内産農産物やぎふクリーン農業農産物の供給・活用体制等の整備を図るとともに、少年期からの食農教育の推進等により、農業に対する理解を深めることで、県内産農産物の需要拡大、県内食料自給率の向上を促進しました。 また、安全･安心･健康な市内産農産物やぎふクリーン農業農産物の供給を促進することにより、児童・生徒等の健康増進とともに、望ましい日本型食生活の定着に努めました。 ・対象校　小学校　１１校 中学校　３校 ・対象児童生徒数　２，７４４人
	○中山間地域等直接支払交付金事業 **６，７４７千円**　（予算現額　6,772千円） 【特定財源】 県支出金　４，６７３千円 中山間地域（特定農山村法に基づき指定された地域）の耕作放棄の防止や多面的機能の確保を図るとともに、洪水や土砂崩壊を防止し、地域の経済活動や生活環境が改善されることを目的に交付金を交付しました。 ・参加農家　４２７戸 ・参加集落協定数　１４集落 ・交付対象面積　１０２ha ・直接支払交付金　６，５３４千円 ・推進事業費　２１３千円
	○有害鳥獣防止柵設置助成事業 **４６８千円**　（予算現額　728千円） 有害鳥獣から農作物等の被害を防止するため、農地の境界に新しく防止柵を設置した農家に対して、助成金を交付しました。 ・助成件数　２３件
	○集落営農活動促進事業 **１，２７２千円**　（予算現額　1,326千円） 集落における農業者の基礎的集団である農事改良組合の活動を促進し地域（集落）農業の健全な育成を図り、また、大豆・飼料作物・ソバ等の生産振興の促進を図りました。 ・対象農家数　２，５３４戸

【款　農林水産業費　　項　農業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
農業振興費 【農林課】	**○農業経営基盤強化資金利子補給** **２４４千円**　（予算現額　281千円） 認定農業者が借入れた農業企業化のための設備資金に対して、借入れ金利の負担を軽減するため利子補給をしました。 ・対象者　　３名 ・補給率　　０．１２５～０．２５％（スーパーＬ資金）
畜産業費 【産業振興課】	**○畜産環境衛生事業補助金** **４，０７８千円**　（予算現額　4,620千円） 畜産業の適正な管理を行ってもらうため、畜舎から発生する「ハエ」の駆除や臭気抑制に必要な薬剤購入費に補助を行うとともに、環境保全に対する指導に努めました。 ・補助金交付農家　　１６戸
農地費 【農林課】	**○農業用施設改修事業　２，９９４千円**　（予算現額　2,999千円） 【特定財源】 その他　　８２千円 農道、用水路、排水路等の農業用施設を良好な状態で利用できるよう、修繕を行いました。 ・七日市水路修繕工事 ・柿野用水路修繕工事 ・その他小修繕　　２９件
	○県単かんがい排水事業 **１，８９０千円**　（予算現額　1,890千円） 【特定財源】 県支出金　　７７６千円 その他　　１９４千円 県単独補助事業により、小型水門の整備を行い、農作業の効率化を図りました。 ＜揚水機場整備＞ ・東深瀬中洞地区　　Ｎ＝１．０式

目	主要な施策の成果説明及び実績
農地費 【農林課】	**○基盤整備促進事業　７８，０６０千円**　（予算現額　109,456千円） 【特定財源】 県支出金　２７，２８８千円 その他　２，７２７千円 基盤整備事業（大森地区・大桜地区）により、用・排水路の整備を行い、農作業の効率化を図りました。 ・大森地区　用水　Ｌ＝１，１３０ｍ　２７，２７０千円 ・大桜地区　用水　Ｌ＝７８７ｍ 排水　Ｌ＝４８６ｍ 暗渠排水　Ａ＝８．４ha　１９，１０４千円 ◇　平成１９年度繰越分（大桜地区）３１，６８６千円 【特定財源】 県支出金　１８，６９４千円 その他　８７０千円 用水　Ｌ＝３５９ｍ 排水　Ｌ＝１，０１７ｍ 暗渠排水　Ａ＝２．３ha ◆　翌年度繰越額 ３１，３９６千円
	○土地改良施設維持管理適正化事業 **８，９０６千円**　（予算現額　8,906千円） 【特定財源】 県支出金　３，７６８千円 その他　４１７千円 農業用施設の機能維持と耐用年数の確保をしました。 ・高田揚水機場　１．０式 ・土地改良施設維持管理適正化事業負担金
	○県営事業負担金　９，２８５千円　（予算現額　10,000千円） 老朽化が著しい中濃用水の改修が、平成１６年度から県営事業にて行われており、２０年度事業分に対する負担金を支出しました。

【款　農林水産業費　　項　林業費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
農林水産業費	林業費	１７７，７０８	１０７，３１４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
林業振興費 【農林課】	**○森林整備地域活動支援補助金** **６，８１９千円**　（予算現額　6,820千円） 【特定財源】 県支出金　５，１１４千円 森林整備地域活動支援交付金事業を活用し、施業実施区域の明確化作業及び歩道の整備を行いました。 ・明確化作業　１５６．１２ha ・歩道の整備　Ｌ＝１２，９４０ｍ
	○野生鳥獣被害防止助成金 **３，８３１千円**　（予算現額　4,000千円） 【特定財源】 県支出金　１９１千円 生活環境や農林産物等に対する野生鳥獣被害を防止するため、野生鳥獣捕獲の助成金を交付しました。 ＜捕獲実績＞ イノシシ　１３１頭　サル　２６頭　ハクビシン　２６頭 ニホンシカ　３５頭　アナグマ　４頭　アライグマ　１２頭 ヌートリア　１９頭　カラス　５６羽
	○環境整備枝打事業　**３０７千円**　（予算現額　359千円） 市道沿いにおいて、林内密度が高く、景観の損なわれた森林の枝打ち等の環境整備を実施しました。 ・延長　Ｌ＝３３０ｍ　Ｗ＝５．０ｍ
	○育林推進事業補助金 **１２，９２０千円**　（予算現額　12,920千円） 間伐を実施した林業者等に対して補助金を交付し、林業の振興と山林の保全を図りました。 ・面積　３８０．０ha
	○間伐材利用促進事業補助金 **３，０００千円**　（予算現額　3,000千円） 【特定財源】 県支出金　１，５００千円 森林組合がモデル団地内の間伐材を搬出する経費の補助を行い、間伐材の利用促進を図りました。 ・事業量　１，０００㎥

【款　農林水産業費　　項　林業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
林業振興費 【農林課】	**○未整備森林緊急公的整備導入モデル事業** **１７，５００千円**　（予算現額　27,500千円） 【特定財源】 県支出金　１７，５００千円 間伐が実施されていない森林を整備するために、補助金を交付しました。 ・実施場所　円原、神崎、柿野地内 ・実施面積　７２．２３ha ◆　平成１９年度繰越額　１０，０００千円 【特定財源】 県支出金　１０，０００千円 ・実施場所　円原地内 ・実施面積　４４．４８ha
治山林道費 【林業振興室】	**○治山林道事業**　**５，５６８千円**　（予算現額　5,920千円） 市内にある林道の維持・修繕工事行うと供に各種負担金を支出しました。 ・修繕工事　１０箇所
	○公共林道開設事業 **６５，４８６千円**　（予算現額　65,650千円） 【特定財源】 県支出金　４７，９４８千円 市債　１６，８００千円 平成１７年度から事業を実施している日永線の林道開設工事を継続して行いました。 Ｌ＝６０７ｍ　Ｗ＝４．０ｍ ◆　平成１９年度繰越分　３３，３３０千円 【特定財源】 県支出金　２４，９９８千円 市　債　８，３００千円 Ｌ＝２９６ｍ　Ｗ＝４．０ｍ

目	主要な施策の成果説明及び実績
治山林道費 【林業振興室】	**○ふるさと林道開設事業** **２５，２００千円**　（予算現額　25,200千円） 平成１０年度から行っている高田～斧田線の林道開設事業を行いました。 開設工Ｌ＝１５ｍ　Ｗ＝５．０ｍ 舗装工Ｌ＝２６８ ｍ　Ｗ＝５．０ｍ ◆　平成１９年度繰越分　２５，２００千円 【特定財源】 市債　２２，６００千円
	○緑資源幹線林道事業 **７，１９６千円**　（予算現額　7,273千円） 緑資源幹線林道関ヶ原・八幡線の美山区間工事に関係する経費（受益者組合助成金）等を支出しました。
	○県単林道事業　**４，００１千円**　（予算現額　4,002千円） 【特定財源】 県支出金　２，０００千円 市債　２，０００千円 林道西洞～納谷線の舗装工事を行いました。 ・西洞～納谷線 舗装工　Ｌ＝２７５．４ｍ　Ｗ＝３．０ｍ

【款　商工費　　項　商工費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
商工費		２５５，９４５	２４５，８０９
	商工費	２５５，９４５	２４５，８０９

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績

商工振興費
【産業振興課】

○商工会補助金　　２７，６７７千円　（予算現額　27,677千円）

地域総合経済団体として、地域経済発展のための事業を行っている商工会に補助金を支給しました。商工会は、組織及び事業の効率化を図り、中小零細企業の立場に立ったきめ細やかな事業を展開しました。

＜経営指導員の指導実績＞

	平成１９年度		平成２０年度	
区　分	件　数	企業数	件　数	企業数
巡回指導	1,453件	458社	2,007件	436社
窓口指導	1,547件	507社	1,607件	458社

＜講習会等の開催による指導実績＞

	平成１９年度		平成２０年度	
区　分	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
集団指導	11回	351人	10回	409人
個別指導	23回	605人	24回	580人

＜金融の斡旋実績＞

	平成１９年度			平成２０年度		
区　分	斡旋件数	貸付件数	貸付金額	斡旋件数	貸付件数	貸付金額
国民生活金融公庫	30件	25件	123,800千円	46件	41件	145,900千円
県制度融資	1件	1件	2,000千円	0件	0件	0千円

＜社会保険及び記帳継続指導等に関する事務＞

	平成１９年度		平成２０年度	
区　分	事業所数	実指導件数	事業所数	実指導件数
労働保険	236件	1,302件	213件	596件
記帳決算指導	156件	396件	258件	194件

○商工会地域振興活性化事業補助金
７００千円　（予算現額　700千円）

美山北部地域の活性化のための補助金を交付しました。夏には、「竹灯籠イベント」、冬には「イルミネーション事業」を実施しました。

○小口融資預託金　　６０，０００千円　（予算現額　60,000千円）

中小企業者が設備・運転資金を必要とする時、迅速かつ低利で借入れができ、経営の安定を図ることができるように原資を金融機関に預託し貸付斡旋事業を実施しました。

	平成１９年度	平成２０年度
融資斡旋件数	１７件	２１件
融資斡旋額	58,600千円	92,800千円

目	主要な施策の成果説明及び実績
商工振興費 【産業振興課】	**○小口融資保証料補てん金** **２，７３１千円**　（予算現額　2,731千円） 融資申込者が、岐阜県信用保証協会の保証を受けるために必要な保証料を１件当たり２０万円を限度として補てんしました。 ・実施件数　　２０件
観光振興費 【産業振興課】	**○香り会館管理事業　１４，７１６千円**　（予算現額　15,360千円） 【特定財源】 その他　　４，５７６千円 香り会館及びハーブレンド運営は、８月より指定管理者制度により、ドルフィン株式会社へ運営管理を委託しました。 これに伴い、収入が減、施設管理の中でハーブレンド屋根の塗装修繕や指定管理料が増えました。 ＜運営実績＞　（単位：千円・人）

	平成１９年度			平成２０年度		
	香り会館	ﾊｰﾌﾞﾚﾝﾄﾞ	合 計	香り会館	ﾊｰﾌﾞﾚﾝﾄﾞ	合 計
人 件 費	5,969	5,538	11,507	1,524	1,302	2,826
材 料 費	4,222	3,928	8,150	865	1,179	2,044
管 理 費	2,047	3,025	5,072	4,552	5,294	9,846
費用合計	12,238	12,491	24,729	6,941	7,775	14,716
収　　入	5,762	7,227	12,989	1,845	2,731	4,576
利用者数	13,848	11,549	25,397	12,322	14,476	26,798

※ 平成２０年度の人件費、材料費、収入は、市直営の4月～7月分のみ

○グリーンプラザみやま管理事業
２６，９１５千円　（予算現額　30,081千円）

【特定財源】
その他　　２８，５５４千円

グリーンプラザみやまは、山県市を訪れる都市住民の受け入れと、地域住民の雇用機会の増大と地域の活性化を図るために設置したもので、本年度もサービスの向上及び施設利用者増加を図る事業を展開しました。

・利用者の増加を図るためＨＰの更新
・施設維持のためバンガロー屋根の塗装
・既利用者への情報提供と新聞広告・広報やまがた等によるＰＲ
・他市町村の公共施設等へパンフレットの配置

＜運営実績＞　（単位：千円・人）

	平成１９年度			平成２０年度		
	ｷｬﾝﾌﾟ場	ｺﾃｰｼﾞ村	合 計	ｷｬﾝﾌﾟ場	ｺﾃｰｼﾞ村	合 計
人 件 費	2,304	4,711	7,015	84	4,473	4,556
管 理 費	15,196	12,867	28,063	10,808	11,550	22,358
費用合計	17,500	17,578	35,078	10,892	16,023	26,915
収　　入	14,064	20,136	34,200	9,303	19,251	28,554
利用者数	5,682	5,329	11,011	3,589	5,804	9,393

※ キャンプ場営業期間　　平成１９年度　４月～１０月
平成２０年度　７月～　９月

目	主要な施策の成果説明及び実績
観光振興費 【産業振興課】	**○伊自良キャンプ場管理事業** **１，４５７千円**　（予算現額　1,725千円） 【特定財源】 その他　５６６千円 伊自良キャンプ場は、昭和３４年に自然体験や野外活動の場として開設されました。 ＜運営実績＞　（単位：千円・組） H19年度 / H20年度 委託料 372 / 363 管理費 1,043 / 1,094 費用合計 1,415 / 1,457 収入 546 / 566 利用組数 44 / 58
	○市観光協会補助金　２，０００千円　（予算現額　2,000千円） 観光産業振興のため、山県市観光協会が行う以下の事業に対し補助金を交付しました。 ・啓発活動事業 観光物産展等へ出店し、山県市の特産品をＰＲ（14回） ふるさと栗まつり味村企画運営 ・情報活動事業 観光マップ・観光ポスター印刷 ・イベント支援事業 いじら祭り実行委員会への支援 岐阜やまがたフォトコンテスト実行委員会への支援 美山鮎釣り大会・いかだ川下り支援 り・ふれっ旬ツアー3回 ・観光施設管理事業 市内観光看板の修理（山県市大門連柿看板）

【款　土木費　　項　土木管理費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費		１，６８７，８５６	１，６０５，３２６
	土木管理費	１３３，１５１	１２４，９６８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
土木総務費 【建設課】	**○道路台帳整備委託事業** **４，２８８千円**　（予算現額　5,880千円） 平成２０年度は、１９年度後期分(H19年10月～H20年3月)・２０年度分(H20年4月～H21年3月）までの工事完了箇所を現地調査及び測量並びに内業として次の事業を実施しました。 ・資料収集整理　1.0式 ・道路平面測量（認定・両側拡幅・片側拡幅・側溝防護柵）　7.69km ・道路水路付属物及び占用物調査　1.0式 【不用額】　１，５９２千円 ◇主な理由：道路事業縮小により、修正業務に不用額が生じました。
	○地籍調査事業　**４，７４９千円**　（予算現額　4,867千円） 【特定財源】 県支出金　３，３７５千円 土地の実態を正確に把握し、土地の有効利用と保全を図る目的で平成１４年度より着手し継続的に地籍調査事業を進めており、平成２０年度は以下の地区について事業を実施しました。 ・葛原１－２　（百瀬）　（０．０６㎢） 原図の作成 地籍測定 地籍図・地籍簿案作成 ・葛原１－３　（岩神・若林）　（０．０９㎢） 地籍図根多角測量 現地調査 細部図根測量

【款　土木費　　項　道路橋梁費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
土木費	道路橋梁費	３１８，５０６	２５３，７４８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路橋梁維持費 【建設課】	**○除雪委託事業　　１２，５２４千円**　（予算現額　12,582千円） 基本積雪量２０㎝を超えた降雪に対して除雪を行い、出勤、通学時における交通の確保を行いました。 ・除雪委託料 ４２事業者に除雪作業を委託　Ｈ２０／１２～Ｈ２１／３
	○各種道路橋梁維持事業 **４８，０８０千円**　（予算現額　48,169千円） 市道における舗装補修、小修繕工事、交通安全に関する施設整備等を施工し適正な管理を行いました。 ・工事請負費 舗装点々補修工事　市内一円　３５０箇所　4,473千円 道路小修繕工事　市内一円　２３３箇所　36,632千円 路側線補修工事　市内一円　3,760千円 交通安全柵　３箇所　1,617千円 橋梁塗装工　１箇所　1,598千円
道路新設改良費 【建設課】	**○登記手数料　　１，０３７千円**　（予算現額　1,655千円） 雉洞線他３路線において、道路改良工事にかかる道路拡幅部分の用地取得のための分筆登記を行いました。 ・総筆数：１４筆（買収分－９筆、寄付分－５筆）
	○公有財産購入費　　２，４６５千円　（予算現額　3,123千円） 雉洞線他２路線の市道改良工事等に伴い、全９筆（320.88㎡）の用地を買収しました。
	○道路改良補償費　　１，１６１千円　（予算現額1,727千円） 雉洞線,小倉線各路線の改良工事等に伴い、支障となる 物件の補償を行いました。 ・対象者３名（立木補償－２件、工作物－２件）

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	**○道路改良調査設計委託料** **２８，４３２千円**　（予算現額　29,289千円） 道路改良事業に伴う測量設計及び用地測量（境界確定）を実施しました。 ・調査設計委託料 市道栢野線道路改良基本設計業務委託　2,583千円 ・丈量測量業務委託料 市道辻石線丈量測量業務委託　1,615千円 市道南切線丈量測量業務委託　336千円 市道上馬場線丈量測量業務委託　740千円 ・鳥羽川改修アロケーション委託料 都市河川改修（鳥羽川）市道道路改良工事業務委託　22,402千円 ・境界確定業務委託料 市道大門線境界杭設置業務委託　286千円 市道浦町線境界杭設置業務委託　470千円
	○道路改良工事　**７１，６３５千円**　（予算現額　73,298千円） 【特定財源】 市債　３６，４００千円 幹線市道を中心に道路の拡幅・舗装改良を行い、生活基盤の向上を図りました。 ・工事請負費 市道大門線道路改良工事　4,842千円 市道中島線道路改良工事　10,614千円 市道上洞線道路改良工事　3,686千円 市道辻石線道路改良工事　11,281千円 市道馬坂線舗装改良工事　7,406千円 市道田栗線舗装改良工事　5,977千円 市道大門線舗装改良工事　4,729千円 その他　２１路線　23,100千円 【不用額】　１，６６３千円 ◇主な理由：入札差金により、不用額が生じました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	**○県営道路改良事業負担金** **６，２８９千円**　（予算現額　6,800千円） 県が発注する県単独道路改良工事等の事業費に対する市負担金（１０％、１５％）を支出しました。 ・ 県営事業負担金 一般国道２５６号　高木工区　73千円 一般国道４１８号　田栗工区　2,448千円 一般国道４１８号　中洞工区　1,637千円 一般国道４１８号　中洞境界確定　313千円 主要地方道岐阜美山線　旧道処理　1,061千円 主要地方道岐阜美山線　ヒ素調査　197千円 一般県道伊自良高富線　大桑工区　4千円 一般県道柿野谷合線　徳永工区　556千円
	○電柱移転補償費　**３，５７４千円**　（予算現額　4,259千円） 道路改良工事等に伴う電柱等（中部電力、NTT西日本）の支障移転を補償しました。 ・支障移転補償本数　７本
	○地下埋設物支障移転補償費 **３，２１０千円**　（予算現額　3,300千円） 道路改良工事等に伴い支障となる上水道本管の移転を補償しました。 ・水道管移転補償　石畑　１箇所

【款　土木費　　項　道路橋梁費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
道路新設改良費 【建設課】	**○市道１３０９８号線道路改良事業** **６３，０８３千円**　　（予算現額　121,344千円） 【特定財源】 国庫支出金　　３２，４７９千円 市債（合）　　２５，２００千円 国道２５６号バイパスに接続する市道橋の下部工工事を行い、生活基盤の向上を図りました。 ・役務費　499千円 市道13098号線道路改良工事用地買収に伴う、不動産鑑定評価料（３筆） ・委託料　3,077千円 市道13098号線道路改良工事に伴う橋梁積算委託費及び立木補償調査料，用地取得に伴う土地分筆登記料（４筆，465.44㎡） 橋梁積算委託業務　2,783千円 立木補償調査業務　113千円 分筆登記委託料　181千円 ・公有財産購入費　16,772千円 市道13098号線道路改良工事に伴い、全４筆（465.44㎡）の用地を買収しました 用地買収費　田　34.07㎡　971千円 雑種地（２筆）253.89㎡　10,282千円 畑　177.48㎡　5,502千円 印紙代　17千円 ・補償補填及び賠償金　1,425千円 市道13098号線道路改良工事に伴い、支障となる物件（立木）及び電柱等（中部電力、ＮＴＴ西日本）の移設に伴う補償を行いました。 立木補償費　１件　231千円 中電電柱移転補償　４本　990千円 ＮＴＴ配線移転補償　204千円 ・工事請負費　35,200千円 ・事務費　5,807千円 【不用額】　５，３１４千円 ◇主な理由：入札差金により、不用額が生じました。 ◆　翌年度繰越額　５２，９４７千円

【款　土木費　　項　河川費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
土木費	河川費	１４，９８９	１３，４２５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
河川維持費 【建設課】	**○河川除草委託料　　１２，５６４千円**　（予算現額　13,989千円） 【特定財源】 県支出金　　８，３６１千円 一級河川及び準用河川の保全管理として、堤防除草を行いました。 ・河川除草委託料 一級河川　鳥羽川　外１０本 準用河川　長尾川　外　２本 【不用額】　　１，４２５千円 ◇主な理由：入札差金により、不用額が生じました。
	○普通河川浚渫工事　　８６１千円　（予算現額　1,000千円） 河川の通水断面を確保し、機能維持を図るため、浚渫工事を行いました。 ・工事請負費 長尾川浚渫工事　609千円 その他　２件　252千円

【款　土木費　　項　都市計画費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
土木費	都市計画費	１，０５９，０００	１，０５４，４２７

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
公園費 【都市計画課】	**○鳥羽川サイクリングロード施設整備事業** **１０２，７６２千円**　（予算現額　103,163千円） 【特定財源】 国庫支出金　１２，５００千円 市債（合）　８４，７００千円 鳥羽川サイクリングロードを基軸とした「いやし健康ネットワーク」を構築するため、鳥羽川サイクリングロード左岸舗装・多目的広場造成・案内看板設置及びレンタサイクルステーション設置を行いました。また、香りの魅力向上委員会等のワークショップ及び最終年度として、事業の事後評価を行い市民に公表しました。

事業	内容	支出額（円）
鳥羽川サイクリングロード左岸舗装工事	L=2800m　W=3.0m	79,617,300
多目的広場造成工事	A= 3546㎡	12,563,250
四国山香りの森公園・さくら公園案内看板設置工事	総合案内サイン設置１基 準総合案内サイン設置１基 レンタルサイクルポート装飾１式	2,625,000
四国山レンタルサイクルステーション設置工事	レンタルサイクルポート１式	1,102,500
香りの魅力向上委員会運営業務・事後評価書作成業務委託	事業の成果及び実施課程の検証 香りの魅力向上委員会支援	2,520,000
多目的広場測量設計業務委託	測量業務１式 設計業務１式	861,000
鳥羽川サイクリングロード整備事業境界測量業務委託	境界確定業務１式	495,910
多目的広場修繕工事	修繕工１式	426,300
事務費	給料・報償費・需用費・使用料	2,550,145
	事業支出額合計	102,761,405

○（仮称）福祉健康広場整備事業

９１４，４１６千円　（予算現額　914,424千円）

【特定財源】

市債（合）　８６８，６００千円

（仮称）福祉健康広場用地として、大桑椿野地内の土地を取得しました。

・用地取得面積　　６０，９７９㎡

【款　土木費　　項　住宅費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
土木費	住宅費	５，６０９	４，１９８

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
住宅管理費 【都市計画課】	**○木造住宅耐震診断事業** **１，２６０千円**　（予算現額　1,350千円） 【特定財源】 国庫支出金　６３０千円 県支出金　３１５千円 申請者から申込みがあった木造住宅について、岐阜県木造住宅耐震相談士を派遣して耐震診断を実施し、その結果を申請者に報告しました。 ・実施件数　２８件
	○木造住宅耐震補強工事費補助事業 **１，６８０千円**　（予算現額　2,520千円） 【特定財源】 県支出金　１，０８０千円 木造住宅の耐震補強工事を実施した申請者に対して補助金を交付しました。 ・実施件数　２件

【款　消防費　　項　消防費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
消防費		６２９，１２７	６０４，０３５
	消防費	６２９，１２７	６０４，０３５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
常備消防費 【消防本部】	

○常備消防事業

常備消防は、１本部・２署を配置しており、平成２０年の出動状況等は、次のとおりとなりました。

＜出動状況＞　（単位：件）

出動内容等	件数		
	平成１９年	平成２０年	比較
火災出動	１８	１３	△５
救急出動	９８７	９１５	△７２
救助出動	１５	１４	△１
緊急通報システム利用	５８２	４８９	△９３
救急医療情報案内	３３６	３８３	４７

○教育研修費用　　９０４千円　（予算現額　1,010千円）

・職員研修
　消防職員として専門知識を習得するとともに、技術力と資質の向上を図りました。

＜主な研修実績＞

区分	人員	研修先	研修期間
指揮隊研修	１人	名古屋市消防局	１１日
初級幹部科	１人	岐阜県消防学校	１０日
火災調査科	１人	岐阜県消防学校	１０日
特殊災害科	１人	岐阜県消防学校	７日
消防操法指導科	２人	岐阜県消防学校	１日
気管内チューブ病院実習	１人	岐阜県総合医療センター	３３日
気管内チューブ追加講習	１人	岐阜大学医学部	９日
救命士養成講習	１人	名古屋市救命士養成所	２日

・救急講習
　市民がいざという時に役立つために、ＡＥＤの使用方法や人工呼吸の方法などの救急講習を実施しました。

＜普通救命講習実績＞

年度	平成19年度	平成20年度	比較
回数（回）	２５	２１	△　４
人数（人）	２６２	３０８	４６

○救助工作車購入事業

５２，３９５千円　（予算現額　52,658千円）

【特定財源】
　県支出金　　２０，０００千円
　その他　　３２，３００千円

市民の生命・財産を守るために救助工作車を更新しました。

目	主要な施策の成果説明及び実績

非常備消防費
【消防本部】

○消防団運営関係費

４５，５９４千円　　（予算現額　49,464千円）

【特定財源】
その他　　１１，９５７千円

消防団の運営に必要な経費を支弁するとともに、各種災害に備え、団体規律・訓練を実施し、組織力の強化と団員の資質向上に努めました。
消防団は、１本部９分団をもって組織し、定数６００人に対して、平成２０年度の実員は、５５４人でした。

団員数

分団名	平成19年度	平成20年度	比　較	備　　考
本　　部	４人	４人	０人	団長、副団長
第１分団	５３人	７２人	１９人	高富
第２分団	５５人	５８人	３人	富岡
第３分団	３３人	３２人	△１人	梅原
第４分団	３８人	３３人	△５人	桜尾
第５分団	４０人	４０人	０人	大桑
第６分団	９２人	８９人	△３人	伊自良
第７分団	５４人	４８人	△６人	北山、谷合、葛原
第８分団	９４人	８６人	△８人	北武芸、富波
第９分団	９７人	９２人	△５人	乾、西武芸
ラッパ隊	（３４人）	（３４人）	（０人）	全域
合　　計	５６０人	５５４人	△６人	

※　ラッパ隊は、各分団より選出

消防施設費
【消防本部】

○消火栓管理事業　　**４，５４０千円**　　（予算現額　5,556千円）

災害発生時における消防水利の維持を図るため消火栓の修理、ホース等を補充し消防力の強化を図りました。

・消火栓補修　　２４箇所（平成１９年度　２１箇所）
・消火栓用備品設置　　ホース、収納箱等

○消防施設整備事業

１０，８０７千円　　（予算現額　12,689千円）

【特定財源】
その他　　５，１００千円

大地震発生時において消防水利の確保を図るため耐震型防火水槽を設置するとともに、既存で危険な防火水槽（３０㎥未満）を撤去しました。
また、水利の不足している地域に消火栓を設置し、消防力の充実整備を図りました。

事　業　名	平成19年度	平成20年度	備　　考
耐震型防火水槽新設	１　基	１　基	大桑地内
危険な防火水槽撤去	４　基	５　基	３０㎥未満
消火栓新設	４　基	６　基	口径変更を含む

目	主要な施策の成果説明及び実績
防災対策費 【総務課】	**○防災対策　　２６，５４２千円**　　（予算現額　28,884千円） 【特定財源】 市債　　３，８００千円 防災体制を強化するため、備蓄資材・非常食、総合防災訓練の資材等を購入しました。防災無線（同報系、移動系）の保守点検等を行い、美山地域屋外拡声子局の蓄電池を交換、移動系デジタル無線冷却ファンの交換を行いました。山県市への転入世帯等に防災行政無線（同報系）の戸別受信機の設置を行いました。全国瞬時警報システム（Ｊ－ＡＬＥＲＴ）を導入しました。

＜事業実績＞　　単位：千円

内　　訳	金　　額
備蓄資材・非常食更新等	７６４
防災無線回線通信費	２，５２６
防災行政無線保守点検委託料	１１，２０４
防災支援システムサーバー使用料	１，２６０
戸別受信機設置	７５
県防災ヘリコプター連絡協議会負担金	６３３
電波利用料	１，５３９
屋外拡声子局蓄電池交換	１，０５０
移動系デジタル無線ファン交換	１８０
全国瞬時警報システム	４，４９６
その他経常経費等	２，８１５
合　　計	２６，５４２

【款　教育費　　項　教育総務費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費		２，０４８，２８０	２，００８，０２３
	教育総務費	１４８，２０６	１４４，８４６

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
事務局費 【学校教育課】	**○私立幼稚園就園奨励費補助事業** **１０，３９２千円**　（予算現額　10,676千円） 【特定財源】 国庫支出金　２，７４５千円 幼児教育を促進するため、低所得世帯における満３歳児、３歳児、４歳児及び５歳児が幼稚園に入園しやすいよう、授業料を減免（基準に基づくもの）した場合に必要な経費について補助しました。 ＜事業実績＞

所得階層区分		人数		
		平成19年度	平成20年度	比較
生活保護世帯・市民税非課税世帯		６人	８人	２人
市民税所得割	所得割非課税世帯	３人	２人	△１人
	一定以下の世帯	１３２人	１２１人	△１１人
合計		１４１人	１３１人	△１０人

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育指導費 【学校教育課】	**○教育相談員報酬**　**５，６６０千円**　（予算現額　6,192千円） 児童・生徒が悩み等を気軽に相談し、心にゆとりが持てるような環境を提供するため、高富中学校、富岡小学校、伊自良中学校に教育相談員３名を配置しました。学校・家庭・生活相談員との連携を図り、児童・生徒をより理解することができ、児童生徒が登校しやすい環境づくりができました。
	○生活相談員報酬 **３，２４０千円**　（予算現額　3,240千円） 不登校又は生徒指導上集団での生活に適応できない児童・生徒に対して、学校と離れた場所で指導・援助を行うことにより、児童・生徒の自立を支援し、学校生活に復帰できるよう、高富・伊自良の中央公民館、みやまジョイフル倶楽部に教室を設置し、生活相談員４名を配置しました。
	○教育センター次長報酬 **１，９８５千円**　（予算現額　2,040千円） 学校教育・生涯教育に関する調査・研究及び教育関係者の研究並びに教育相談等を円滑に行うため、市教育センターに次長を配置し、教職員研修及び学校図書の巡回を行い、センター事業の充実に努力しました。

【款　教育費　　項　小学校費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	小学校費	３４５，８４５	３３４，５９９

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校管理費 【学校教育課】	

＜就学児童数一覧表＞（平成２０年５月１日現在）　（単位：人）

学年	１年	２年	３年	４年	５年	６年	合計
高富小	75	69	82	88	51	69	434
富岡小	71	77	79	73	91	64	455
梅原小	16	18	14	12	18	14	92
大桑小	10	10	13	12	19	11	75
桜尾小	14	13	12	12	20	13	84
伊自良南小	32	22	25	27	14	22	142
伊自良北小	14	10	16	11	8	6	65
西武芸小	26	33	28	33	39	29	188
富波小	8	11	8	10	10	10	57
乾小	5	12	8	9	4	8	46
いわ桜小	11	13	12	16	20	25	97

○小学校医報酬　　４，７９２千円　（予算現額　4,793千円）

校医による健康診断（内科・歯科・眼科・耳鼻科）を実施することにより山県市の小学校児童の健康管理に寄与し、健全育成を図りました。

＜報酬内訳＞

内訳	金額
内科医報酬	１，４４７千円
歯科医報酬	８１０千円
眼科医報酬	８１０千円
耳鼻科医報酬	８１０千円
薬剤師報酬	９１５千円

○学習支援非常勤講師報酬
１６，０９０千円　（予算現額 16,489千円）

複式学級を持つ学校や障がいのある児童等のために学習支援員８名を配置することで見届けができるようになり、学習がスムーズに進まなかったり授業に集中できなかったりする児童が、自分なりのペースで活動を進めたり、最後までやり通したりすることができるようになりました。

○地域ぐるみの学校安全先進地域事業
１，２１２千円　（予算現額 1,212千円）

【特定財源】
県支出金　　１，２００千円

学校の安全管理の取り組みで協力いただく地域の見守り隊などに、交通安全や防犯の用具を配布し、地域で子供を見守る体制作りを行いました。

○新入生用安全グッズ配布事業
４９３千円　（予算現額　803千円）

交通事故等から身を守らせるため、小学校新入学児童にヘルメットを支給しました。

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>学校管理費
【学校教育課】</td><td>

○小学校スクールバス業務委託事業
２，５７９千円　（予算現額　2,580千円）

特別支援学級児童・生徒の通学にかかる送迎を業者に委託しました。

＜スクールバス特別支援学級児童・生徒送迎状況＞

<table>
<tr><th rowspan="2">路　線　名</th><th colspan="3">人　数</th></tr>
<tr><th>H19年度</th><th>H20年度</th><th>比　較</th></tr>
<tr><td>大桑地区⇔富岡小学校</td><td>3人</td><td>3人</td><td>0人</td></tr>
<tr><td>平　井⇔伊自良南小学校</td><td>1人</td><td>1人</td><td>0人</td></tr>
<tr><td>合　計</td><td>4人</td><td>4人</td><td>0人</td></tr>
</table>

○小学校各種工事　**９，３２１千円**　（予算現額　9,854千円）

児童が安全で快適な学習環境のもとで学べるよう、校舎等学校施設の整備を行いました。

・件数　１２件
・内訳　給食調理室床改修工事、体育用具及び遊具修繕工事
体育館床改修工事、教員住宅改修工事、各所給水管改修工事
他

○西武芸小学校耐震及び大規模改造事業（１期工事）
５８，７５８千円　（予算現額　58,758千円）

【特定財源】
国庫支出金　１６，８５９千円
市債　６，９００千円

西武芸小学校、富波小学校、乾小学校の統合に伴い、平成２２年４月開校に向け、使用する西武芸小学校校舎及び体育館の耐震補強及び大規模改造における１期工事を行いました。

・１期工事　特別教室棟、体育館の耐震及び改造
・監理委託料
・建築確認申請

</td></tr>
<tr><td>教育振興費
【学校教育課】</td><td>

○小学校就学援助事業
５，６４１千円　（予算現額　6,160千円）

経済的理由によって、就学困難な児童の保護者に対し、就学に必要な援助（学用品費・修学旅行費・医療費・給食費）を実施しました。

＜事業実績＞

<table>
<tr><th></th><th>H19年度</th><th>H20年度</th><th>比　較</th></tr>
<tr><td>支給対象者数</td><td>88人</td><td>96人</td><td>８人</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

目	主要な施策の成果説明及び実績
教育振興費 【学校教育課】	**○英語活動等国際理解活動推進事業** **６８４千円**　（予算現額　684千円） 【特定財源】 県支出金　６８４千円 小学校における英語活動等国際理解活動について指導方法の確立を図るため、国から伊自良南小学校が昨年度と本年度の２ヶ年にわたり岐阜地区のモデル拠点校の指定を受けました。前年度は中間報告として、１年間の研究実践の成果と課題をまとめ授業の公開とともにホームページを作成しました。本年度は２年間の成果をまとめ１０月に研究発表を行いました。この事業を通して、子供たちが英語に対して自信を持ち、気持ちや考えを仲間に伝える力を身につける事ができるようになりました。

【款　教育費　　項　中学校費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
教育費	中学校費	１，１６５，２８８	１，１５５，２２４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校管理費 【学校教育課】	＜就学生徒数一覧表＞（平成２０年５月１日現在） （単位：人） 学年／１年／２年／３年／合計 高富中／２１５／１９７／１８３／５９５ 伊自良中／３６／３６／４４／１１６ 美山中／７４／６６／７４／２１４
	○中学校医報酬　　１，５５６千円　（予算現額　1,557千円） 校医による健康診断（内科・歯科・眼科・耳鼻科）を実施することにより、山県市の中学校生徒の健康管理に寄与し、健全育成を図りました。 ＜報酬内訳＞ 内訳／金額 内科医報酬／４８５千円 歯科医報酬／２８８千円 眼科医報酬／２８９千円 耳鼻科医報酬／２８９千円 薬剤師報酬／２０５千円
	○英語指導助手報酬　　８，９２０千円　（予算現額　8,920千円） 外国青年招致事業（ＪＥＴ）により、語学指導等を行う外国青年（ＡＬＴ）３名（うち１名は７月まで）を迎え、小学校では、英語に親しみ進んで話す姿が見られ、中学校では、英語を聞く力話す力の向上が見られるようになりました。
	○学習支援員報酬事業 **６，１９２千円**　（予算現額　6,192千円） 障がいのある生徒等のために学習支援員３名を配置することにより、学習がスムーズに進まなかったり授業に集中できなかったりする生徒が、自分なりのペースで活動を進めたり、最後までやり通したりすることができるようになりました。
	○英語指導助手委託事業 **８，８９０千円**　（予算現額　8,890千円） どの学校も平等に週１回以上外国青年とふれあう機会を持たせるために、２名のＡＬＴを委託しました。会話する機会を多く持てるようにすることで、小学校では、英語に親しみ進んで話す姿が見られ、中学校では、英語を聞く力や話す力の向上が見られるようになりました。
	○中学校スクールバス業務委託事業 **１５，９２２千円**　（予算現額　16,365千円） 美山中学校スクールバス４台の運行委託を行いました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
学校管理費 【学校教育課】	**○中学校各種工事　　４３１千円**　（予算現額　440千円） 生徒が安全で快適な学習環境のもとで学べるよう、校舎等学校施設の整備に努めました。 ・件数　　１件 ・内訳　　体育用具及び遊具修繕工事
	○美山中学校整備事業 **９９７，８４９千円**　（予算現額　1,000,846千円） 【特定財源】 国庫支出金　３３２，２５９千円 市債（合）　６２２，２００千円 老朽化が激しく、耐震、耐力度ともに国の基準を下回る美山中学校改築工事に着手し、本年度は体育館を完成させたほか、校舎本体の基礎及び躯体部分の工事を行いました。 ＜事業費内訳＞ 内訳 ／ 金額 登記事務等手数料　１，１０２千円 監理委託料　１４，０６０千円 建築工事費　８２７，０００千円 電気工事費　７０，０００千円 機械工事費　７７，０００千円 電気工作物撤去・移設　２，７５３千円 備品購入費　７０２千円 廃棄物等処理費　５１千円 用地買収・補償費　５，１７５千円 その他　６千円 【不用額】　２，９９７千円 ◇主な理由：入札差金により不用額が生じました。
教育振興費 【学校教育課】	**○中学校就学援助事業** **４，９６６千円**　（予算現額　6,299千円） 経済的理由によって、就学困難な生徒の保護者に対し、就学に必要な援助（学用品費・修学旅行費・医療費・給食費）を実施しました。 ＜事業実績＞ 平成19年度 ／ 平成20年度 ／ 比較 支給対象者数　55人　55人　0人 【不用額】　１，３３３千円 ◇主な理由：過去の実績等による推計及び経済不況等により増加を見込んでいましたが、予定より申請が少なかったことにより不用額が生じました。

【款　教育費　　項　社会教育費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
教育費	社会教育費	３１０，７４２	２９６，０４５

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
社会教育総務費 【生涯学習課】	**○文化協会支援事業　　１，５００千円**　（予算現額　1,500千円） 市内の各種文化連盟で構成され、文化の向上と生涯学習の振興を活動目的とする「山県市文化協会」に対して、補助金を交付しました。 ・加盟団体数　　２２連盟（７６団体） ・会員数　　８５２人
	○成人式実施事業　　１，３１３千円　（予算現額　1,484千円） 山県市に住民登録のある昭和６３年４月２日から平成元年４月１日生まれの方及び平成１５年度市内各中学校卒業生を対象に、成人式を美山中央公民館で行いました。（式典・パーテイ・記念品） ・参加人数（市内）　２８６人／昨年335人（対象者429人／昨年424人） （市外）　３４人／昨年 44人
	○家庭教育支援事業　　５５９千円　（予算現額　595千円） 保育園及び小中学校の保護者が企画運営をし、家庭の教育力向上を目指した講座や親子体験活動などを行いました。 ＜事業実績＞ 区分：学級数 保育園：10学級 小学校：11学級 中学校：３学級 ＜事業費内訳＞ 内訳：金額 講師謝金：242千円 小中家庭教育学級補助金：275千円 消耗品費等：42千円
公民館費 【生涯学習課】	**○地区公民館管理事業** **３５，１７０千円**　（予算現額　37,022千円） 【特定財源】 その他　　２５１千円 地区公民館１２館の運営及び維持管理費を支出しました。 ＜事業費内訳＞ 事業費内訳：金額：備考 講師謝金：１，４２８千円：講座数：高富20･美山５ 公民館活動振興補助金：５，５８７千円： 維持管理費等：２８，１５５千円：

目	主要な施策の成果説明及び実績
公民館費 【生涯学習費】	

○高富中央公民館管理事業

１１，９５４千円　（予算現額　14,484千円）

【特定財源】
その他　３３２千円

地域に密着した公民館として講座の開講、発表会など生涯学習の推進のために、諸事業を行いました。（伊自良・美山中央公民館も同様）

＜事業費内訳＞

事業費内訳	金　額	備　考
講座講師謝金	８３２千円	成人講座　１２教室 夏期少年講座　１０教室
委員会補助金	３０４千円	平成２１年２月８日
維持管理費　等	１０，８１８千円	

○伊自良中央公民館管理事業

６，９２５千円　（予算現額　7,673千円）

【特定財源】
その他　１４９千円

＜事業費内訳＞

事業費内訳	金　額	備　考
講座講師謝金	４９２千円	一般講座　８講座
フェスタ実行委員会補助金	３５０千円	作品展示発表会　平成20年11月1日～2日 舞台発表　平成21年3月8日
ふれあい講座謝金	９９千円	ふれあい講座　９地区
維持管理費　等	５，９８４千円	

○美山中央公民館管理事業

１０，４９０千円　（予算現額　11,043千円）

【特定財源】
その他　４２８千円

＜事業費内訳＞

事業費内訳	金　額	備　考
講座講師謝金	２８４千円	成人講座　４教室 青少年育成事業ワークショップ　平成20年8月2日
フェスタ実行委員会補助金	３２２千円	ジュニアコンサート 平成20年12月21日 芸能祭・作品展示会 平成21年3月7日～13日
維持管理費　等	９，８８４千円	

○地区公民館改修事業等

５５３千円　（予算現額　555千円）

・高富・富岡公民館下水道事業受益者負担金　475千円
・谷合分館オーブンレンジ購入　78千円

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>公民館費
【生涯学習課】</td><td>

○高富中央公民館改修事業等
９９０千円　（予算現額　990千円）
・高富中央公民館下水道事業受益者負担金　950千円
・ストーブ購入　40千円

</td></tr>
<tr><td>文化施設費
【生涯学習課】</td><td>

○古田紹欽記念館利用状況一覧表

<table>
<tr><th>区　　分</th><th>平成１９年度</th><th>平成２０年度</th></tr>
<tr><td>入 館 者 数</td><td>６，２４８人</td><td>５，２５７人</td></tr>
<tr><td>施設使用件数</td><td>２９件</td><td>２６件</td></tr>
<tr><td>施 設 使 用 料</td><td>１９０千円</td><td>１６３千円</td></tr>
<tr><td>抹茶体験者数</td><td>１，９２０人</td><td>１，６３７人</td></tr>
<tr><td>抹 茶 体 験 料</td><td>７６６千円</td><td>６１８千円</td></tr>
</table>

※　抹茶体験料・市民茶会：１服４００円
　　回数券（１１枚綴り　４，０００円）

</td></tr>
<tr><td></td><td>

○古田紹欽記念館春・秋の好日会事業
１６１千円　（予算現額　261千円）
【特定財源】
その他　４９千円

古田紹欽氏が好んだ禅語である『日々是好日』から『好日会』と名付け子どもお茶教室の児童、茶道ボランティアの協力の下、市民茶会を開催し、日本文化や山県市の文化に親しんで頂く企画を実施しました。

・秋の好日会
市民茶会といけ花展
期　　間　平成２０年１１月２２日
入館者数　１３８人（うち茶会参加者　７１人）

・春の好日会
市民茶会
期　　間　平成２１年　３月１４日
入館者数　１２４人（うち茶会参加者　５３人）

</td></tr>
</table>

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○図書館資料購入事業

３,６８７千円　　（予算現額　3,690千円）

山県市図書館・高富中央公民館図書室・みやまジョイフル倶楽部図書室（1館・２分室）において、市民の利用に供するための図書等を購入しました。

＜蔵書・貸出件数の状況＞　　（単位：冊）

区　分	図書等購入数		蔵　書　数		図書等貸出数	
	H19年度	H20年度	H19年度	H20年度	H19年度	H20年度
山県市図書館	2,055	1,758	62,068	63,032	166,621	151,122
２　分　室	861	651	39,410	36,858	23,814	39,410
合　計	2,916	2,409	101,478	99,890	190,435	190,532

※1　AV資料を含む
※2　雑誌は購入数、蔵書数には含まないが、貸出数には含まれる

○山県市図書館Web公開システムサービス事業

４６４千円　　（予算現額　505千円）

自宅等からインターネットを介して蔵書確認、貸出状況の把握や図書貸出しの予約も可能で利用者の利便性を図りました。

＜事業実績＞

区　分	平成１９年度	平成２０年度
Ｗｅｂ貸出数	３２６　冊	３９３　冊
アクセス件数	月平均　5,044件	月平均　3,981件

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○花咲きホール公演事業

８，２２７千円　　（予算現額　8,439千円）

【特定財源】
その他　　３，５８３千円

優れた芸術文化に触れる機会をつくり、市民の豊かな心を育むための事業を実施しました。

（１）笑いと健康事業　　（単位：人）

公演日	事業名	入場者数
20年 6月28日(土)	落語と講談師の共演会	２３０

（２）助成事業　　（単位：人）

公演日	事業名	入場者数
	研修企画支援事業	
20年 7月 3日(木) 20年 7月 4日(金)	高富小学校　※４年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	８８
20年 7月 4日(金)	富波学校　※４－６年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	３６
20年 7月10日(木)	富岡小学校　※３年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	７３
20年 7月11日(金)	伊自良北小学校※４－６年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	２５
20年 7月11日(金)	いわ桜小学校　※１－３年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	３６
	長期ワークショップ	
20年 7月 4日(金)	ダンスでタップリ　※一般公募	１２
20年 7月10日(木)	ダンスでタップリ　※一般公募	１２
20年 7月11日(金)	ダンスでタップリ　※一般公募	１８
20年 7月18日(金)	ダンスでタップリ　※一般公募	１６
20年 7月19日(土)	ダンスでタップリ　※一般公募	１１
20年 7月20日(日)	ダンスでタップリ　※一般公募	１９
20年 7月23日(水)	ダンスでタップリ　※一般公募	１５
20年 7月24日(木)	ダンスでタップリ　※一般公募	１４
20年 7月25日(金)	ダンスでタップリ　※一般公募	１６
20年 7月26日(土)	ニコニコタップリダンサーズ公演	１７
	単独ワークショップ	
20年 7月 3日(木)	ダンスでフムフム ※教員・保育士対象	１１
20年 7月18日(金)	ダンスでツヤツヤＡ ※女性対象	６
20年 7月19日(土)	ダンスでツヤツヤＢ ※女性・親子対象	１４
20年 7月20日(日)	ダンスでワイワイ ※子ども対象	１８
	和太鼓とダンスのコラボレーション	
20年 7月 2日(水)	和太鼓青雲組と	１５
20年 7月 9日(水)	セレノグラフィカのコラボ参加者	１２
20年 7月17日(木)		１３
20年 7月23日(水)	ニコニコタップリダンサーズと	１４
20年 7月24日(木)	セレノグラフィカの通し稽古	１２
20年 7月25日(金)		１１
20年 7月26日(土)	公演出演者	１４
20年 7月26日(土)	セレノグラフィカ・ダンス公演 （花咲きホール）	８３

目	主要な施策の成果説明及び実績
文化施設費 【生涯学習課】	

○花咲きホール公演事業　つづき

（２）助成事業　（単位：人）

公　演　日	事　業　名	入場者数
	地域の文化芸術支援事業	
20年10月16日(木)	伊自良中学校　※３年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	４３
	高富中学校　※吹奏楽部対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	３０
20年10月17日(金)	美山中学校　※２年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	６６
20年10月18日(土)	ＢＢＢＢ・ライブ公演 (花咲きホール)	１５５

（３）自主事業　（単位：人）

公　演　日	事　業　名	入場者数
	アウトリーチ事業	
20年11月20日(木)	伊自良南小学校※４－６年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	６３
20年11月20日(木)	西武芸小学校　※５－６年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	６７
20年11月21日(金)	桜尾小学校　※４－６年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	４６
20年11月21日(金)	梅原小学校　※１－６年生対象 (ｱｸﾃｨﾋﾞﾃｨ)	９２
20年11月23日(日)	永井由比の愉快なクインテット (花咲きホール)	９６
20年12月14日(日)	花咲きコンサート（市民の第九） (花咲きホール)	２７５
21年 3月 1日(日)	名曲アルバムコンサート (花咲きホール)	２３８

○花咲きホール利用状況

花咲きホールを円滑に運営するために、地域文化の振興を図りました。

年度	利用日数	開館日数	利用者数	稼働率	施設使用料収入
１７	１８０日	３０２日	17,577人	59.96%	２９５千円
１８	２１０日	２９３日	22,420人	71.67%	５３６千円
１９	２２１日	２９８日	19,672人	74.16%	５９５千円
２０	２４６日	２９６日	18,017人	83.11%	７２９千円

※　どの施設を利用してもカウント
※　休館日利用もカウント
※　メンテナンスはカウント無し

目	主要な施策の成果説明及び実績
青少年育成費 【生涯学習課】	**○各種社会教育団体補助金** **５，９３０千円**　（予算現額　5,930千円） 青少年の健全育成を図るため、関係団体との連携を密にし、その活動に対し補助金を交付しました。 ・市こども会育成協議会補助金　1,000千円 子ども会の連絡協調と青少年育成活動補助 ・市青年団体補助金　200千円 ＹＡＣＣ活動補助 ・青少年育成市民会議補助金　3,200千円 市民会議を核とした、地域に根ざした青少年健全育成活動補助 ・ジュニアリーダークラブ活動事業補助金　230千円 ジュニアリーダーの養成（奉仕・体験活動） ・子ども文化クラブ補助金　1,300千円 やまがた子ども文化クラブ補助金 小中学生の健全育成のために、各種体験活動の実施及び活動情報誌「やまがたっ子」の発行（４回） １０教室　６４講座　会員数　２０７人（延べ７６７人）
	○放課後子どもプラン（放課後子ども教室推進事業） **１，７３８千円**　（予算現額　1,864千円） 【特定財源】 県支出金　１，１５８千円 小中学生の居場所づくり、豊かな体験活動の場として、土日はやまがた子ども文化クラブの事業を実施、平日は富波小（１１０日）と富岡小（４日）にて教室を開催しました。 ・謝金（運営委員・コーディネーター・安全管理員）　1,685千円 ・消耗品費（用紙代・インク代等）　36千円 ・会議費・通信費・保険代　17千円
	○国際交流海外派遣事業 **２，８０４千円**　（予算現額　2,983千円） 市代表団が米国フローレンス市長を訪問し、両市の市民レベルの国際交流を目的に「友好関係都市協定書」を平成１７年８月２２日に締結しました。また、派遣団は両市の親善を深めるためホームステイによる交流を実施しました。 ・滞在期間　平成２０年８月１７日～２３日（７日間） ・派遣団員　１０名（青少年７名　引率者３名）
	○国際交流訪問団受入事業 **４０５千円**　（予算現額　571千円） 米国フローレンス市からの国際交流訪問団を、市ホストファミリーの会の協力を得て受け入れを行い、相互の親善を図りました。 ・滞在期間　平成２０年８月１日～８月９日（９日間） ・訪問団員　１５名（青少年１２名　引率者３名）

【款　教育費　　項　社会教育費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
人権教育費 【生涯学習課】	**○人権教育啓発事業　　７４６千円**　（予算現額　748千円） 【特定財源】 県支出金　　３３６千円 子どもを含めた人権問題の解消、市民の人権感覚を涵養するために講演会の開催及び啓発に努めました。 ・「人権教育講演会」　平成２０年１０月２３日（木）　美山中央公民館 仲島正教さんの講演会 ・美里会館習字教室　年間４０回（教室生５７名） ・標語入り啓発物品の作成、配布 標語入り２色ボールペン＋シャープペン製作　４５０本 使用標語／「育てよう　一人一人の　人権意識」 思いやりの心・かけがえのない命を大切に ・標語入り封筒　　１８００枚 平成１９年度山県市人権に関する標語募集作品より 「何気ない　軽い一言　傷一生」「あの子も　この子も　地域の宝」
文化財保護費 【生涯学習課】	**○市指定文化財修繕等補助金** **１００千円**　（予算現額　100千円） 市指定文化財の保存・伝承・活用を目的に、同文化財の備品の修繕に係る費用の一部を助成しました。 ・「柿野獅子神楽」継承備品の修繕
	○市内遺跡発掘調査事業 **２６６千円**　（予算現額　1,409千円） 埋蔵文化財包蔵地内での民間開発事業実施に伴い、事前に遺跡の範囲や内容の確認を目的に、試掘調査・分布調査を実施しました。

【款　教育費　　項　保健体育費】

（単位：千円）

款	項	予　算　現　額	支　出　済　額
教育費	保健体育費	７８，１９９	７７，３０９

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育総務費 【生涯学習課】	**○地区体育振興会支援事業** **３，７２９千円**　（予算現額　3,758千円） 各地区での市民運動会、グラウンドゴルフ大会、歩け歩け大会、ソフトバレー大会等の開催に対して補助金を交付することにより、スポーツ人口の拡大、健康の増進及び市民間のコミュニティ意識の高揚を図りました。 ・団体数　　１２団体
	○体育協会支援事業　　４，０００千円　（予算現額　4,000千円） 山県市体育協会事業に補助金を交付し、スポーツの普及振興、市民の体力向上及びスポーツ精神の高揚を図りました。 ・団体数　　１９団体 ・山県市ジョギング大会　　１，２００名参加
	○総合型地域スポーツクラブ支援事業 **５，１００千円**　（予算現額　5,100千円） 「たかとみスポーツクラブ」の活動を支援することにより、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも気軽にスポーツ活動に参加でき、生涯にわたるスポーツの振興、心と体の健康づくりに努めました。 ・会員数　　１，２６４人（Ｈ２１．３．３１） 　スポーツスクール　　２５講座 　スポーツ広場　　１１講座 ・市民スポーツ教室の開催（委託事業600千円） 　Ⅰ期　１５講座　　Ⅱ期　１５講座　　Ⅲ期　１２講座 ・（４月）スタートの会、 ・（８月）サマーフェスティバル ・（１１月）スポーツフェスティバル ・（３月）スキー教室 ・ソフトテニス指導者研修会
保健体育施設費 【生涯学習課】	**○指定管理委託事業** **２９，２５９千円**　（予算現額　29,259千円） 高富地内の社会体育施設（山県市総合運動場、梅原スポーツランド、大桜グラウンド、高富体育館）の管理・運営をＮＰＯ法人高富スポーツクラブに指定管理により委託し、経費の節減とサービスの向上を図った結果、利用者が１０５％増加しました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健体育施設費 【生涯学習課】	**○指定管理委託事業　つづき** 指定管理施設利用状況 （単位：人）

施設等	平成１９年度	平成２０年度	増　減
開館日数	３１２日	３４７日	３５日
アリーナ・柔道場	80,208	77,822	△2,386
トレーニング場	6,379	8,308	1,929
総合グラウンド	23,065	24,002	937
総合テニス	15,658	17,769	2,111
梅原グラウンド	4,880	5,831	951
梅原テニス	5,140	4,853	△287
大桜グラウンド	9,724	9,891	167
高富体育館	22,494	28,031	5,537
利用者計	167,748	176,507	8,759

【款　公債費　　項　公債費】

（単位：千円）

款	項	予算現額	支出済額
公債費		２，１３４，０３８	２，１１９，４３４
	公債費	２，１３４，０３８	２，１１９，４３４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
元金 【企画財政課】	**○市債元金償還金** **１，７３５，３５９千円**　（予算現額　1,736,272千円） 事業を実施するための財源として、これまで発行してきた市債（旧町村を含む）に係る元金分を償還しました。
利子 【企画財政課】	**○市債利子償還金** **３８４，０７５千円**　（予算現額　397,766千円） 【特定財源】 県支出金　４８千円 市債に係る利子を償還しました。

【国民健康保険特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
国民健康保険特別会計	３，２５０，１３８	３，１９８，９１７

【款　総務費　　項　趣旨普及費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
趣旨普及費 【市民課】	**○健康家庭表彰記念品　　２９８千円**　（予算現額　600千円） １年間無受診の国保世帯１２６世帯に対して記念品を贈呈しました。

【款　保険給付費　項　療養諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者 療養給付費 【市民課】	**○一般被保険者給付事業** **１，７５６，４１４千円**　（予算現額　1,756,415千円） 【特定財源】 国庫支出金　４３１，１９７千円 県支出金　　９８，８７６千円 一般被保険者の疾病及び負傷に関して、診療、薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療等の医療サービスを行いました。 ・支給件数　　１１５，５２２件
退職被保険者等 療養給付費 【市民課】	**○退職被保険者給付事業** **１１０，６３７千円**　（予算現額　111,321千円） 【特定財源】 療養給付費交付金　１１０，６３７千円 退職被保険者の疾病及び負傷に関して、診療、薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療等の医療サービスを行いました。 ・支給件数　　６，５４４件
一般被保険者療養費 【市民課】	**○一般被保険者療養費額** **３３，６８３千円**　（予算現額　33,736千円） 【特定財源】 国庫支出金　　８，０２４千円 県支出金　　１，８４０千円 柔道整復・あんま・はり・灸・マッサージ師等の施術・コルセット治療用装具等を基準に基づき支給しました。 ・支給件数　　４，７２１件

【款　保険給付費　項　療養諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
退職被保険者等 療養費 【市民課】	**○退職被保険者等療養費額** **２，６０１千円**　（予算現額 2,762千円） 【特定財源】 療養給付費交付金　２，６０１千円 柔道整復・あんま・はり・灸・マッサージ師等の施術・コルセット治療用装具等を基準に基づき支給しました。 ・支給件数　３４１件
審査支払手数料 【市民課】	**○審査支払手数料**　**６，４４７千円**　（予算現額　6,690千円） 国保事業の円滑な推進のため診療報酬明細書を審査し、過誤を調整することにより、適正な医療費等の給付に努めました。

【款　保険給付費　項　高額療養費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般被保険者 高額療養費 【市民課】	**○高額療養費支払額** **１７４，９９７千円**　（予算現額　174,997千円） 【特定財源】 国庫支出金　４２，９６２千円 県支出金　９，８５１千円 医療水準の向上に伴い医療費の自己負担額は高額となり、高額医療費を支給することにより一般被保険者自己負担の軽減を図りました。 ・支給件数　２，７６３件
退職被保険者等 高額療養費 【市民課】	**○高額療養費支払額** **１２，９１８千円**　（予算現額　14,770千円） 【特定財源】 療養給付費交付金　１２，９１８千円 医療水準の向上に伴い医療費の自己負担額は高額となり、高額療養費を支給することにより退職被保険者自己負担の軽減を図りました。 ・支給件数　１７４件

【款　保険給付費　項　出産育児諸費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>出産育児一時金
【市民課】</td><td>

○出産育児一時金　　１６，４３０千円　　（予算現額　17,860千円）

【特定財源】
その他　　１０，９５３千円

被保険者の出産に対して、出産育児一時金３５万円を３５件、３８万円を１１件（H21.1月以降産科補償制度加入分娩機関での分娩が対象）支給しました。

・支給件数　　４６件（内医療機関直接委任支払利用　１４件）
＜委任払利用内訳＞

<table>
<tr><td>岐阜市内</td><td>１２件</td></tr>
<tr><td>県内（岐阜市以外）</td><td>０件</td></tr>
<tr><td>県外</td><td>２件</td></tr>
<tr><td>計</td><td>１４件</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

【款　保険給付費　項　葬祭諸費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>葬祭費
【市民課】</td><td>

○葬祭費　　２，６５０千円　　（予算現額　3,500千円）

被保険者が亡くなった時、葬祭を行った者に葬祭費５万円を支給しました。

・支給件数　　５３件

</td></tr>
</table>

【款　後期高齢者支援金　項　後期高齢者支援金】

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>後期高齢者支援金
【市民課】</td><td>

○後期高齢者支援金事業
３６１，２６５千円　　（予算現額　361,266千円）

【特定財源】
国庫支出金　１４５，２０６千円
県支出金　　５，１７０千円

後期高齢者医療にかかる国民健康保険の負担分として納付しました。

</td></tr>
</table>

【款　後期高齢者支援金　項　病床転換支援金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
病床転換支援金 【市民課】	**○病床転換支援金事業　　２３４千円**　　（予算現額　235千円） 【特定財源】 国庫支出金　　７７千円 療養病床の転換等に係る支援金として納付しました。

【款　前期高齢者納付金　項　前期高齢者納付金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
前期高齢者納付金 【市民課】	**○前期高齢者納付金　　４３５千円**　　（予算現額　435千円） 前期高齢者医療に係る負担調整額として納付しました。 ・前期高齢者である加入者数　　２，５７０人

【款　老人保健拠出金　項　老人保健拠出金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
老人保健 医療費拠出金 【市民課】	**○老人保健医療事業** **１４０，６７０千円**　　（予算現額　140,671円） 【特定財源】 国庫支出金　　４３，３６８千円 療養給付費交付金　２２，９２５千円 老人保健対象者の公平かつ適正な医療費の給付に努めました。 ・対象被保険者数　　２，５５４人
老人保健 事務費拠出金 【市民課】	**○老人保健事務費拠出金　　６２３千円**　　（予算現額　623千円） 各医療保険の保険者間の老人加入率による負担の公平かつ適正を図るための事務費の拠出を行いました。

【款　介護納付金　項　介護納付金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護納付金 【市民課】	**○介護納付金事業　１５１，８３５千円**　（予算現額　152,298千円） 【特定財源】 国庫負担金　６１，１３４千円 県支出金　９，２１２千円 ４０歳以上６５歳未満の国保加入者に係る介護保険料として納付しました。 ・介護納付金算定基礎第２号被保険者数　３，６８１人

【款　共同事業拠出金　項　共同事業拠出金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
高額療養費 共同事業拠出金 【市民課】	**○高額医療費共同事業医療費拠出金事業** **８３，４４５千円**　（予算現額　90,229千円） 【特定財源】 国庫支出金　２０，８６１千円 県支出金　２０，８６１千円 共同事業交付金　４１，７２３千円 高額な医療費に対する再保険事業として、県内全市町村が国保連に拠出金を出し合い、レセプト１件当たり８０万円を超えるレセプトに係る給付費の一定部分を国保連から交付金として交付を受け、財政負担緩和を図りました。
保険財政共同安定化 事業拠出金 【市民課】	**○保険財政共同安定化事業拠出金事業** **２９７，０５１千円**　（予算現額　297,052千円） 【特定財源】 共同事業交付金　２９７，０５１千円 高額な医療費に対する再保険事業として、県内全市町村が国保連に拠出金を出し合い、レセプト１件当たり３８万円を超え８０万円までのレセプトに係る給付費の一定部分を国保連から交付金として交付を受け、財政負担緩和を図りました。

目	主要な施策の成果説明及び実績
保健衛生普及費 【市民課】	

○特定健康診査・特定保健指導事業

１３，４７８千円　　（予算現額　14,128千円）

【特定財源】
国庫支出金　　２，４６５千円
県支出金　　２，４６５千円

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、市の国保に加入中の４０歳から７４歳の方を対象に、生活習慣病予防及び疾病の早期発見・早期治療を目的として特定健康診査を行いました。また、健診結果により、運動や食生活の改善を中心とした内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）解消のための特定保健指導を行い、生活習慣の見直し・改善に関する意識の高揚を図りました。

＜事業実績＞　　（単位：人）

	特定健診			保健指導対象者		
	対象者	受診者	受診率	動機付	積極的	計
40～44歳	393	42	10.7%	4	4	8
45～49歳	443	58	13.1	3	3	6
50～54歳	598	101	16.9	9	14	23
55～59歳	957	166	17.3	14	18	32
60～64歳	1,359	323	23.8	28	25	53
65～69歳	1,516	468	30.9	60	－	60
70～74歳	1,382	433	31.3	53	－	53
合計	6,648	1,591	23.9	171	64	235

保健衛生普及費
【市民課】

○成人病自動化検診補助事業

２４０千円　　（予算現額　500千円）

市民の健康管理のために成人病検診を啓発し、人間ドック検診者には一部経費（限度額１万円）を補助しました。

・支給件数　　２４件

【　収入状況等　】

目	主要な施策の成果説明及び実績

○国民健康保険税課税収入状況

（単位：円）

年　　度	平成１９年度		平成２０年度	
区　　分	現年課税分	滞納繰越分	現年課税分	滞納繰越分
調　定　額	1,023,278,300	212,253,792	859,334,600	202,122,240
収　納　額	971,874,735	48,949,634	804,277,360	47,166,311
還付未済額	1,029,300	0	268,700	0
不納欠損額	0	12,227,683	518,400	3,422,700
未　済　額	52,432,865	151,076,475	54,807,540	151,533,229
収　納　率	94.98%	23.06%	93.59%	23.34%

○資格証明書・短期被保険者証発行状況

（単位：世帯）

種　別	H20.3.31現在	H21.3.31現在	増　減
資格証明書	１１０	８７	△２３
短期被保険者証	１３８	１３９	１
計	２４８	２２６	２２

○納付区分状況

（単位：円）

区　分	口座振替	一般納付
世帯数	3,236世帯	1,590世帯
調定額	631,954,660	227,379,940
割　合	73.54%	26.46%

○納期限後の収納状況

（単位：円）

徴収種別	納期限収納額	納期限後収納額
普通徴収	758,178,144	39,838,516
特別徴収	5,992,000	0

○納税通知書等発送状況

種　別	通　数
納税通知書（仮・本算定）	9,360
変更・決定通知書	1,247
督　促　状	6,576

○申請状況

申　請　の　種　類	件数
高額療養費の支給	1,380
国民健康保険基準収入額適用の認定	3
国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定	229
国民健康保険標準負担額減額認定	11
国民健康保険税減免	4
修学中の者に関する適用の特例	9
住所地主義の特例	3
出産育児一時金の支給	46
人間ドック受診費用の助成	24
葬祭費の支給決定	53
退職被保険者被扶養認定	11
特定疾病の認定	7
被保険者証の再交付	221
標準負担額の差額支給	1
療養費の支給	153

【老人保健特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
老人保健特別会計	３７６，８００	３２９，９１４

主な内訳

目	主要な施策の成果説明及び実績
医療給付費 【市民課】	**○医療給付事業　　２５８，１８５千円**　　（予算現額　301,017千円） 【特定財源】 支払基金交付金　１３６，４１７千円 国庫支出金　　７９，８５６千円 県支出金　　１８，５１６千円 その他　　１６，７０９千円 老人保健医療制度は、平成２０年３月３１日で廃止され同年４月から新たに長寿医療制度（後期高齢者医療制度）が始まりました。 ７５歳以上の方は、平成２０年４月から現在加入の国保・被用者保険等から後期高齢者医療制度に移行となり、平成２０年３月診療分及び月遅れの請求分等の残務処理を行いました。 平成２０年度の老人医療対象者数は、３，７００人で、医療給付費の状況は、診療件数７，４６９件、患者一部負担金を除く医療給付費は、２億５，５２４万６千円となりました。

＜老人医療対象者数＞ 平成２０年３月３１日現在　　（単位：人）

区　　分	国民健康保険		健康保険			共済組合	合計	平成19年度
	市町村	組合	政府（日雇特例保者の保険を除く）	政府（日雇特例保者の保険）	組合			
７５歳以上の者	2,400	53	653	0	154	193	3,453	3,453
６５歳以上７５歳未満で障がい認定を受けた者	194	3	37	0	6	7	247	243
合　　計	2,594	56	690	0	160	200	3,700	3,696

＜給付費状況＞　　（単位：件・日・千円）

区　分		国保			社保			合計		
		件数	日数	給付額	件数	日数	給付額	件数	日数	給付額
医科	入院	180	3,173	74,480	72	1,339	36,731	252	4,512	111,211
	入院外	3,343	7,818	68,247	1,405	3,209	26,649	4,748	11,027	94,896
	計	3,523	10,991	142,727	1,477	4,548	63,380	5,000	15,539	206,107
歯科	入院	1	11	351	0	0	0	1	11	351
	入院外	451	887	5,832	152	295	2,123	603	1,182	7,955
	計	452	898	6,183	152	295	2,123	604	1,193	8,306
小計		3,975	11,889	148,910	1,629	4,843	65,503	5,604	16,732	214,413
調剤		1,327	2,098	25,899	512	800	8,877	1,839	2,898	34,776
施設医療費		0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護		19	147	1,249	7	39	351	26	186	1,600
食事療養	医科	166	7,755	3,122	62	3,024	1,327	228	10,779	4,449
	歯科	1	19	8	0	0	0	1	19	8
合計		5,321	12,036	179,188	2,148	4,882	76,058	7,469	16,918	255,246

注１）件数には、食事療養分含まず。
注２）日数には、食事療養、調剤分は含まず。

目	主要な施策の成果説明及び実績
医療費支給費 【市民課】	**○医療費支給事業　　１２，３３９千円**　　（予算現額　14,716千円） 【特定財源】 支払基金交付金　６，６６９千円 国庫支出金　　３，９０４千円 県支出金　　９０５千円 その他　　８１７千円 はり・灸、高額療養費等の支給費の状況については、診療件数２，４８３件、患者一部負担金を除く医療費支給費は１，２３３万９千円となりました。

＜支給費（現金給付分）の状況＞　　（単位：件・千円）

区　分	件　数	給付額	備　　考
国保分	１，７７０	９，３４６	柔道整復師の施術、補装具、あんま・マッサージ、はり・灸、高額療養費等
社保分	７１３	２，９９３	
合　計	２，４８３	１２，３３９	

【介護保険特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
介護保険特別会計	１，８６５，８２３	１，７０７，６０１

【款　総務費　　項　介護認定費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護認定費 【社会福祉課】	**○介護認定事業** **１２，７７１千円**　（予算現額　14,796千円） 【特定財源】 その他　１２，７７１千円 要介護認定事務は認定調査業務や主治医の意見書作成など多方面な範囲での処理となるため、適正な要介護認定及び事務処理に努めました。 ・審査委員報酬・費用弁償等 審査会開催　４４回　3,573千円 （平成１９年度　４４回） 主治医意見書作成費等　4,867千円 主治医意見書作成件数　１，１２６件 （平成１９年度　１，０７３件） 決定通知・被保険者証作成費等　560千円 訪問調査委託・システム保守委託料　3,202千円 訪問調査委託件数　４４５件 （平成１９年度　４３８件） 消耗品費等　569千円 ＜要介護（要支援）認定者数＞

区　分	認定者数	割　合
要支援１	82人	8.8%
要支援２	96人	10.3%
要介護１	143人	15.4%
要介護２	176人	18.9%
要介護３	183人	19.7%
要介護４	153人	16.5%
要介護５	96人	10.3%
合　　計	929人	100.0%

（平成２１年３月３１日現在）

目	主要な施策の成果説明及び実績

居宅介護サービス給付費【社会福祉課】

○居宅介護サービス給付事業

５５９，７４６千円　（予算現額　605,904千円）

【特定財源】

国庫支出金　１３９，５０９千円
県支出金　７０，３９５千円
支払基金　１７３，５２１千円
その他　６９，９６８千円

要介護認定者の居宅サービス利用に対して給付を行いました。

＜給付状況＞

区分	件数	支給額
訪問介護	９７０件	４２，８７６千円
訪問入浴介護	１５８件	６，９６２千円
訪問看護	５７３件	２３，６５９千円
訪問リハビリテーション	１２９件	２，８１３千円
通所介護	３，３９８件	２５３，５５２千円
通所リハビリテーション	７９３件	６７，１９０千円
福祉用具貸与	２，６６０件	３５，４６９千円
短期入所生活介護	１，２１８件	１１０，５０６千円
短期入所療養介護（老健）	７０件	４，０６１千円
短期入所療養介護（医療）	１件	３２千円
居宅療養管理指導	６２３件	４，０８１千円
特定施設入居者生活介護	５０件	８，５４５千円
合計	１０，６４３件	５５９，７４６千円

施設介護サービス給付費【社会福祉課】

○施設介護サービス給付事業

６１７，８８２千円　（予算現額　685,689千円）

【特定財源】

国庫支出金　１２３，５７６千円
県支出金　１０８，１２９千円
支払基金　１９１，５４３千円
その他　７７，２３５千円

要介護認定者の施設入所サービスに対して給付を行いました。

＜給付状況＞

区分	件数	支給額
介護老人福祉施設	１，６２３件	３６６，６３１千円
介護老人保健施設	８７２件	２１４，０３５千円
介護療養型医療施設	２４３件	３７，２１６千円
合計	２，７３８件	６１７，８８２千円

【款　保険給付費　　項　介護サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
居宅介護福祉 用具購入費 【社会福祉課】	**○居宅介護福祉用具購入事業** **２，４１０千円**　（予算現額　2,600千円） 【特定財源】 国庫支出金　６０２千円 県支出金　３０１千円 支払基金　７４７千円 その他　３０１千円 要介護認定者の中で、排せつや入浴など貸与になじまない福祉用具の購入者に対し、居宅介護福祉用具購入費を支給しました。 ・支給件数　７２件
居宅介護住宅改修費 【社会福祉課】	**○居宅介護住宅改修事業** **７，８０６千円**　（予算現額　8，000千円） 【特定財源】 国庫支出金　１，９５１千円 県支出金　９７５千円 支払基金　２，４１９千円 その他　９７５千円 要介護認定者の中で、住み慣れた自宅で安心して暮らすために、住宅改修費用を支給しました。 ・支給件数　６４件
居宅介護サービス 計画給付費 【社会福祉課】	**○居宅介護サービス計画給付事業** **５６，３０５千円**　（予算現額　62,747千円） 【特定財源】 国庫支出金　１４，０７６千円 県支出金　７，０３８千円 支払基金　１７，４５４千円 その他　７，０３８千円 要介護認定者の中で、ケアプランを作成したケアマネジャーの所属する居宅介護支援事業者に居宅介護サービス計画費を給付しました。 ・給付件数　４，９１５件

【款　保険給付費　　項　介護サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
地域密着型介護 サービス給付費 【社会福祉課】	**○地域密着型介護サービス事業** **１３１，１０４千円**　（予算現額　144,712千円） 【特定財源】 国庫支出金　３２，７７６千円 県支出金　１６，３８８千円 支払基金　４０，６４２千円 その他　１６，３８８千円 要介護認定者の居宅サービス利用に対して給付を行いました。 （グループホーム入居者）

区分	件数	支給額
認知症対応型共同生活介護	５９２件	１３１，１０４千円

【款　保険給付費　　項　介護予防サービス等諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防 サービス給付費 【社会福祉課】	**○介護予防サービス給付事業** **５１，８６９千円**　（予算現額　51,904千円） 【特定財源】 国庫支出金　１２，９６７千円 県支出金　６，４８３千円 支払基金　１６，０７９千円 その他　６，４８３千円 要支援認定者の居宅支援サービス利用に対して給付を行いました。 ＜給付状況＞

区分	件数	支給額
訪問介護	４１０件	６，５５４千円
訪問入浴介護	０件	０千円
訪問看護	６７件	１，５５０千円
訪問リハビリテーション	１２件	２２０千円
通所介護	８００件	２５，０９１千円
通所リハビリテーション	３２１件	１３，４９８千円
福祉用具貸与	４６９件	２，９７４千円
短期入所生活介護	４５件	１，０８６千円
短期入所療養介護（老健）	２２件	８４１千円
短期入所療養介護（医療）	０件	０千円
居宅療養管理指導	１６件	５５千円
合計	２，１６２件	５１，８６９千円

【款　保険給付費　　項　介護予防サービス等諸費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主要な施策の成果説明及び実績</th></tr>
<tr><td>介護予防
福祉用具購入費
【社会福祉課】</td><td>

○居宅予防福祉用具購入事業
４５０千円　（予算現額　1,150千円）
【特定財源】
国庫支出金　１１２千円
県支出金　５６千円
支払基金　１３９千円
その他　５６千円

要支援認定者の中で、排せつや入浴など貸与になじまない福祉用具の購入者に対し、居宅支援福祉用具購入費を支給しました。

・支給件数　２３件

</td></tr>
<tr><td>居宅予防住宅改修費
【社会福祉課】</td><td>

○居宅予防住宅改修事業
３，２７２千円　（予算現額　3,450千円）
【特定財源】
国庫支出金　８１８千円
県支出金　４０９千円
支払基金　１，０１４千円
その他　４０９千円

要支援認定者の中で、住み慣れた自宅で安心して暮らすために、住宅改修費用を支給しました。

・支給件数　３０件

</td></tr>
<tr><td>介護予防サービス
計画費
【社会福祉課】</td><td>

○介護予防サービス計画給付事業
６，３２３千円　（予算現額　6,323千円）
【特定財源】
国庫支出金　１，５８０千円
県支出金　７９０千円
支払基金　１，９６０千円
その他　７９０千円

要支援認定者の中で、ケアプランを作成したケアマネジャーの所属する居宅介護支援事業者に居宅支援サービス計画費を給付しました。

・給付件数　１，５４０件

</td></tr>
<tr><td>地域密着型介護予防
サービス給付費
【社会福祉課】</td><td>

○地域密着型介護予防サービス事業
２，７５３千円　（予算現額　4,485千円）
【特定財源】
国庫支出金　６８８千円
県支出金　３４４千円
支払基金　８５３千円
その他　３４４千円

要支援認定者の居宅サービス利用に対して給付を行いました。

（グループホーム入居者）

<table>
<tr><th>区　分</th><th>件　数</th><th>支給額</th></tr>
<tr><td>認知症対応型共同生活介護</td><td>１４件</td><td>２，７５３千円</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

【款　保険給付費　　項　その他諸費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
審査支払手数料 【社会福祉課】	**○審査支払手数料　　２，０１０千円**　　（予算現額　2,269千円） 【特定財源】 国庫支出金　５０２千円 県支出金　２５１千円 支払基金　６２３千円 その他　２５１千円 介護給付費請求の点検審査の手数料を国保連に支払いました。 ・審査支払手数料件数　２２，３３７件
介護給付費請求電算処理システム料 【社会福祉課】	**○介護給付費請求電算処理システム料** **２０８千円**　　（予算現額　300千円） 介護給付費請求のための電算処理手数料を国保連に支払いました。

【款　保険給付費　　項　高額介護サービス等費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
高額介護サービス費 【社会福祉課】	**○高額介護サービス費** **２０，９４９千円**　　（予算現額　21,627千円） 【特定財源】 国庫支出金　５，２３７千円 県支出金　２，６１８千円 支払基金　６，４９３千円 その他　２，６１８千円 要介護認定者に対して、１ヶ月分の利用者負担額のうち所得に応じた上限を超えた金額を払い戻しました。 ・支給件数　２，３１７件
高額介護予防サービス費 【社会福祉課】	**○高額介護予防サービス費　１９３千円**　　（予算現額　220千円） 要支援認定者に対して、１ヶ月分の利用者負担額のうち所得に応じた上限を超えた金額を払い戻しました。 【特定財源】 国庫支出金　４８千円 県支出金　２４千円 支払基金　５９千円 その他　２４千円 ・支給件数　６３件

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>特定入所者介護
サービス給付費
【社会福祉課】</td><td>

○特定入所者介護サービス事業
６８，２７８千円　（予算現額　70,614千円）
【特定財源】
国庫支出金　１３，６５４千円
県支出金　１１，９４８千円
支払基金　２１，１６６千円
その他　８，５３４千円

要介護認定者の施設等利用入居者に対して食費、居住費に対し低所得者の負担軽減を図るため所得に応じた負担限度額と基準額の差額分を給付しました。

<table>
<tr><th>区　　分</th><th>件　数</th><th>支　給　額</th></tr>
<tr><td>特定入所者介護サービス費</td><td>２，１１７件</td><td>６２，６３５千円</td></tr>
<tr><td>短期入所者介護サービス費</td><td>５５０件</td><td>５，６４３千円</td></tr>
</table>

</td></tr>
<tr><td>特定入所者介護予防
サービス給付費
【社会福祉課】</td><td>

○特定入所者介護予防サービス事業
２８千円　（予算現額　100千円）
【特定財源】
国庫支出金　５千円
県支出金　４千円
支払基金　８千円
その他　３千円

要支援認定者の施設等利用入居者に対して食費、居住費に対し低所得者の負担軽減を図るため所得に応じた負担限度額と基準額の差額分を給付しました。

<table>
<tr><th>区　　分</th><th>件　数</th><th>支　給　額</th></tr>
<tr><td>特定入所者介護予防サービス費</td><td>１３件</td><td>２８千円</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

目	主要な施策の成果説明及び実績
介護予防特定高齢者施策事業費 【健康課】	**○介護予防事業　　５，４１７千円**　　（予算現額　7,211千円） 【特定財源】 国庫支出金　　１，３６０千円 県支出金　　６７８千円 支払基金　　１，６８０千円 その他　　１，６９９千円 ・生活機能評価 生活機能が低下しているおそれのある人を早期に把握するため、65歳以上の高齢者を対象に基本チェックリストを送付し、特定高齢者候補者を抽出、特定高齢者候補者となった者に対して生活機能チェック及び生活機能検査を行いました。 〈事業実績〉 基本チェックリスト送付　６，４６１通（回収率　約８０％） ※内、特定高齢者候補者となった者　１，６２７人 生活機能チェック及び生活機能検査受診者数　４３７人 ・特定高齢者介護予防教室（保健福祉ふれあいセンター） 特定高齢者に対し個別計画を作成し、主に運動器機能向上、口腔機能向上のための支援を行いました。 〈事業実績〉 おたっしゃ塾(全１０回中２回は運動器・口腔機能を同日実施) 運動器の機能向上　実施回数　７回 口腔機能の向上　実施回数　５回 延べ人数　３２３人
介護予防一般高齢者施策事業費 【健康課】	**○介護予防事業　　５４１千円**　　（予算現額　545千円） 【特定財源】 国庫支出金　　１３６千円 県支出金　　５７千円 支払基金　　１０３千円 その他　　２４５千円 ・運動教室（いこいの広場５会場） 保健師による健康チェック(血圧・脈拍・服薬の確認・体調）と理学療法士による実技指導（ストレッチ、筋力向上運動、バランス運動等）を行いました。 〈事業実績〉 実施回数　２０回　延べ人数　２４６人 ・口腔教室（いこいの広場５会場） 歯科衛生士により、口腔にまつわる基礎知識、口腔内の衛生状態や口腔機能の自己チェック方法及び口腔機能向上のための運動等についての講義を行いました。 〈事業実績〉 実施回数　１０回　延べ人数　１１６人

【款　地域支援事業費総務費　　項　介護予防事業費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td rowspan="2">介護予防一般高齢者
施策事業費
【健康課】</td><td>

○介護予防事業 つづき

・低栄養予防教室（いこいの広場６会場）
栄養士により普段の食生活の見直しと、低栄養予防の知識の提供を行いました。食事内容を「４つのお皿（主食・汁物・主菜・副菜)」に分け自身の食事バランスを見直す作業や、食事バランスやタンパク質の摂取、低栄養について等の講義を行いました。
〈事業実績〉
実施回数　２４回　　延べ人数　　３５０人

・健康相談及び認知症簡易テストの実施（いこいの広場１６会場）
健康状態の確認及び認知症簡易テスト（時計描画テスト）を実施しました。また、日常生活の変化を確認し継続してできていることや、改善した方がよいことなどを共に考えました。
〈事業実績〉
実施回数　１７回　　延べ人数　　１８８人

</td></tr>
<tr><td>

○とじこもり予防事業委託
９，６２３千円　　（予算現額　9,633千円）
【特定財源】
国庫支出金　　２，４１６千円
県支出金　　１，２０３千円
支払基金　　２，９８４千円
その他　　３，０２０千円

比較的元気な高齢者を対象に、健康・生きがいづくり、介護予防や疾病予防を目的として、市が委託したNPO法人どんぐり会が、各地区の公民館等（市内１６会場）で日常生活動作訓練、健康相談、世代間交流、出前講座、レクリエーションなどを行いました。

〈事業実績〉

<table>
<tr><td>区　　分</td><td>１９年度</td><td>２０年度</td></tr>
<tr><td>参 加 実人 員</td><td>２６１人</td><td>２４５人</td></tr>
<tr><td>延 べ 人 数</td><td>１０，５２１人</td><td>８，８８４人</td></tr>
</table>

</td></tr>
</table>

【款　地域支援事業　項 包括的支援事業・任意事業費】

<table>
<tr><th>目</th><th>主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 及 び 実 績</th></tr>
<tr><td>総合相談・権利擁護
事業費
【健康課】</td><td>

○地域包括支援センターシステム機器リース・保守点検業務
１，９５３千円　　（予算現額　1,954千円）
【特定財源】
国庫支出金　　７９１千円
県支出金　　３９６千円
その他　　７６６千円

地域包括支援センターの業務を適正かつ円滑に実施するためにシステムの保守点検等を委託しました。

</td></tr>
</table>

目	主要な施策の成果説明及び実績
任意事業費 【健康課】	

○緊急通報システム設置事業

１，７４２千円　（予算現額　2,038千円）

ひとり暮らし高齢者等を対象に緊急通報システムを設置し緊急時に必要な措置ができるように事業を実施しました。また、機器設置後年数が経過したもの（３年）の保守点検業務を行いました。

＜事業実績＞

区　　分	台　数
移設設置工事	２０台
撤去工事	３２台
備品購入（ＳＬ－８号）	６台
保守点検	１９０台

・設置台数　　３１５台（平成２１年３月３１日現在）

○紙おむつ助成事業　３，２８９千円　（予算現額　3,926千円）

【特定財源】
国庫支出金　１，３３２千円
県支出金　６６６千円
その他　１，２９１千円

在宅において常時紙おむつを使用している寝たきり老人等に対して、紙おむつ購入に要する費用の一部を助成することにより、その者の日常生活改善と経済的負担の軽減を行いました。

＜事業実績＞

区　　分	１９年度	２０年度
利用実人員	９１人	９１人
延べ利用件数	７０２件	７０１件

○介護相談員支援派遣事業

1,４３０千円　（予算現額　1,452千円）

【特定財源】
国庫支出金　５８０千円
県支出金　２９０千円
その他　５６０千円

各事業所（１３事業所）へ介護相談員４名が２班に分かれ訪問します。利用者から介護サービスに関する疑問、不安・不満など、月１回の定例会において検討しました。

〈事業実績〉
派遣事業所　１３事業所　年間　２１３回
訪問相談人数　２，２１５人
報告件数　８１５人

目	主要な施策の成果説明及び実績
任意事業費 【健康課】	**○みまもりボランティア訪問活動事業** **１５３千円**　（予算現額　429千円） 【特定財源】 国庫支出金　６２千円 県支出金　３１千円 その他　６０千円 高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活していくための支援のひとつとして、安否確認など、みまもり訪問を行いました。 〈事業実績〉 訪問延べ件数　２３１件 ボランティア活動延べ人数　４６４人
	○配食サービス事業　３，８７０千円　（予算現額　5,242千円） 【特定財源】 国庫支出金　１，５６７千円 県支出金　７８３千円 その他　１，５２０千円 調理が困難な高齢者世帯等に対して、居宅を訪問し、栄養のバランスのとれた食事を配達するとともに、利用者の安否確認を行いました。 ＜事業実績＞ 区分 ｜ １９年度 ｜ ２０年度 利用実人員 ｜ ６５人 ｜ ６６人 延べ配食数 ｜ １０，３０６食 ｜ ９，５６０食 【不要額】 ◇主な理由：利用者（要介護認定者）がデイサービスを利用する割合が増えたため配食数が減少し、事業費も減となりました。

【後期高齢者医療特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
後期高齢者医療特別会計	２４４，７０４	２１５，７３９

【款　総務費　　項　一般管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【市民課】	**○一般管理事業　　１，１９２千円**　（予算現額　1,192千円） 後期高齢者医療制度システム導入支援・システム保守を（財）岐阜県市町村行政情報センターへ委託し、事務の円滑な運営を図りました。

【款　総務費　項　徴収費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
徴収費 【市民課】	**○賦課徴収事業　　１，００４千円**　（予算現額　1,439千円） 適正な保険料賦課・収納管理等のため、電算処理業務やシステム保守業務、被保険者への各種通知等のシステム開発及び後期高齢者医療制度円滑運営事業関係のシステム導入等を（財）岐阜県市町村行政情報センターへ委託し、事務の円滑な運営を図りました。 ◆翌年度繰越額　　１８９千円

【款　後期高齢者医療広域連合納付金　項　後期高齢者医療広域連合納付金】

目	主要な施策の成果説明及び実績
後期高齢者医療広域連合納付金 【市民課】	**○後期高齢者医療広域連合納付金** ２１０，１６８千円　（予算現額　238,020千円） 【特定財源】 その他　　１９８，５６７千円 岐阜県後期高齢者医療広域連合へ保険料負担金・事務費負担金・基盤安定繰入金として納めました。 ・保険料負担金　145,475千円 ・事務費負担金　11,601千円 ・基盤安定繰入金　53,092千円

【款　保健事業費　項　保健保持増進事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
健康診査費 【市民課】	**○後期高齢者健康診査事業** **１，４０１千円**　（予算現額　1,943千円） 【特定財源】 その他　４６６千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、生活習慣病の早期発見、後期高齢者の健康保持・増進を目的として、７５歳以上の健康診査を希望する方を対象に後期高齢者健康診査を行いました。 健診区分／健診一部負担金／受診者 集団検診／４２０円／６５人 個別健診／５００円／３７人

【　収入状況等　】

目	主要な施策の成果説明及び実績

○後期高齢者医療対象者

（単位：人）

７５歳以上の者	3,526
65歳以上75歳未満で障がい認定を受けた者	111
合計	3,637

○納税通知書等

（単位：通）

納税通知書発送件数			督促状発送件数	
通知月	種目	送付件数	期別	送付件数
４月	仮算定分	2,210		
７月	本算定分	3,642	１期	181
８月	随時分	1,357	２期	116
９月		68	３期	87
１０月		50	４期	224
１１月		41	５期	133
１２月		63	６期	105
１月		36	７期	93
２月		39	８期	75
３月		54	９期	75
合計		7,560	合計	1,089

○収納状況

（単位：円）

区分	現年課税分		
	特徴	普徴	合計
調定額	98,087,200	49,619,400	147,706,600
収納額	98,191,900	48,094,600	146,286,500
うち還付未済額	104,700	29,800	134,500
不納欠損額	0	0	0
未済額	0	1,554,600	1,554,600
収納率％	100.00%	96.87%	98.94%

【簡易水道事業特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
簡易水道事業特別会計	１３２，９００	１２１，２５３

【款　簡易水道管理費　　項　総務管理費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費 【水道課】	**○簡易水道事業　　３４，０６８千円**　（予算現額　40,865千円） 本事業は、伊自良・中洞簡易水道で運営しています。 平成２０年度の決算では、給水戸数は１，２１２戸、料金収入は５７，３１２千円(現年水道使用料56,657千円・過年水道使用料655千円）となりました。 ・需用費（光熱水費・修繕費等）　12,366千円 ・役務費（水質検査・通信費等）　3,162千円 ・委託料（電気点検・水道管理システム作成等）　8,082千円 ・使用料及び賃借料（ﾊﾟｿｺﾝﾘｰｽ・借地代）　739千円 ・工事請負費　上願配水管布設替工事(伊自良簡水) 濁度計設置工事（中洞簡易水道）　6,726千円 ・備品購入費(メーター器購入代)　729千円 ・負担金補助及び交付金　13千円 ・積立金　253千円 ・公課費（消費税）　1,998千円 【不用額】 ◇主な理由 ・需用費　２，７１９千円 漏水箇所の減により修繕費が不要となりました。 ・委託料　９０６千円 緊急に漏水調査する箇所がなかったことにより不要となりました。 ・工事請負費　２，１５５千円 工事請負差金及び新規消火栓設置箇所がなかったことにより不要となりました。
元金 【水道課】	**○市債元金償還金** **５３，４９７千円**　（予算現額 53,497千円） 事業を実施するための財源として、これまで発行してきた市債（旧町村を含む）に係る元金分を償還しました。 ◇うち公的資金補償金免除繰上償還金　３９，７８９千円
利子 【水道課】	**○市債利子償還金** **２４，２９２千円**　（予算現額 24,668千円） 市債に係る利子を償還しました。

【農業集落排水事業特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
農業集落排水事業特別会計	４６９，００４	４６５，７６２

【款　農業集落排水事業費　　項　農業集落排水事業費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
施設管理費 【水道課】	**○農業集落排水施設管理事業** **１５６，２０２千円**　（予算現額　157,250千円） 【特定財源】 その他　　１１７，５４８千円 河川等の水質保全のため、赤尾・梅原・大桑・桜尾・伊自良左岸・伊自良右岸の６箇所の農業集落排水処理施設による適正な汚水処理事業を行いました。 ・平成２０年度新規接続件数　　３５件 ＜施設の状況＞（平成２１年３月３１日現在）

処理区	接続件数	接続率	維持管理費	使用料	汚水流入量
赤　　尾	132件	100%	10,400千円	7,189千円	48,808㎥
梅　　原	418件	87%	21,857千円	20,759千円	165,490㎥
大　　桑	394件	87%	34,490千円	26,201千円	182,252㎥
桜　　尾	325件	81%	24,487千円	15,913千円	126,502㎥
伊自良左岸	524件	81%	41,065千円	30,399千円	221,339㎥
伊自良右岸	293件	74%	23,903千円	15,828千円	110,448㎥
計	2,086件	83%	156,202千円	116,289千円	854,839㎥

元金 【水道課】	**○市債元金償還金　１９１，３４１千円**　（予算現額 191,341千円） 事業を実施するための財源として、これまで発行してきた市債（旧町村を含む）に係る元金分を償還しました。
利子 【水道課】	**○市債利子償還金　　９３，８３３千円**　（予算現額 93,834千円） 市債に係る利子を償還しました。

【公共下水道事業特別会計】

（単位：千円）

会　　計　　名	予　算　現　額	支　出　済　額
公共下水道事業特別会計	１，１２８，０２２	１，０４７，０３１

【款　公共下水道費　　項　公共下水道費】

目	主要な施策の成果説明及び実績
一般管理費費 【水道課】	**○公共下水道施設管理事業** **２６，２４６千円**　（予算現額 31,303千円） 【特定財源】 その他　３，９４７千円 ・平成２０年４月より、供用を開始しました。 平成２０年度接続件数　199 件 汚水流入量　62,072 ㎥
公共下水道費 【水道課】	**○公共下水道施設整備事業** **９２３，８１２千円**　（予算現額　985,657千円） 【特定財源】 国庫支出金　３５４，５３８千円 県支出金　３７，０３０千円 市債　３５０，０００千円 その他　１６２，６２０千円 高富・富岡小学校区の水質・自然環境保全を目的に、第２期整備区域の管渠工事及び高富浄化センターの建設工事を行いました。 ・補助事業　691,500千円 管渠工事　枝線Ｌ＝７，０１３．３ｍ　447,407千円 業務委託　処理場　162,000千円 詳細設計　管渠　71,356千円 事務費　10,737千円 ・単独事業　226,401千円 管渠工事　枝線Ｌ＝３，０８８．０ｍ　164,942千円 設計委託　管渠詳細設計　24,793千円 業務委託　設計積算　15,981千円 補償費　水道管支障移転　12,044千円 事務費　8,641千円 ・浄化センター用地売買による補助金返還金　4,712千円 一般会計繰出金　1,199千円 ◆　翌年度繰越額 幹線管渠工事翌年度繰越額　６１，５００千円
元金 【水道課】	**○市債元金償還金　３，１５９千円**　（予算現額 3,160千円） 【特定財源】 その他　３，１５９千円 浄化センター用地売買による市債の繰上償還をしました。
利子 【水道課】	**○市債利子償還金　５９，８６３千円**　（予算現額 71,895千円） 市債に係る利子を償還しました。